

第 114 回

2020 年7月～9月期

「景況調査」



一般社団法人 福岡県中小企業家同友会

## 目次

1	回答者の属性.....	1
2	全体の景況判断.....	4
	（ア） 全体の景況感.....	4
	（イ） 各項目の状況.....	6
3	主要指標のクロス分析.....	11
	（ア） 景況感別の動向.....	11
	（イ） 業種別の動向.....	12
	（ウ） 従業員規模別の動向.....	12
	（エ） 本社地区別の動向.....	12
4	経営上の問題点.....	13
5	その他の調査項目.....	16
	（ア） 人材の状況.....	16
	（イ） 福岡県のコロナ対策について.....	17
6	経営指針書について.....	19
7	自由回答項目.....	22
	（ア） 景況理由.....	22
	（イ） 次期予想理由.....	32
	（ウ） 人材不足を懸念する理由.....	40
	（エ） 福岡県の支援策について.....	43
	（オ） 福岡県に求める支援策.....	50

# 1 回答者の属性

このアンケートを回答したのはどのような人々か

前回から 44 件増加し 298 件となった。

第 114 回:調査時期:令和 2 年 9 月 1 日～9 月 30 日

回収数:298 件(令和 2 年 9 月末日会員数 2,186 名、回収率 13.6%)

方法:edoyu アンケートシステム(Web)、及び FAX

回答方法		第113回		第114回		
No.	カテゴリ	件数	割合%	件数	割合%	構成比増減
1	WEB	247	97.2	292	98.3	1.1
2	FAX	7	2.8	5	1.7	-1.1
	サンプル数 (%ベース)	254	254	298	297	44
1.業種		第113回		第114回		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	製造業 (生産財)	22	8.7	23	7.7	-1
2	製造業 (消費財)	23	9.1	24	8.1	-1
3	建設業 (建築)	19	7.5	27	9.1	1.6
4	建設業 (土木)	5	2	11	3.7	1.7
5	建設業 (設備)	10	3.9	19	6.4	2.5
6	商業・流通業	39	15.4	40	13.5	-1.9
7	サービス業 (対事業所)	74	29.1	90	30.3	1.2
8	サービス業 (对个人)	62	24.4	63	21.2	-3.2
	不明	0	0	1	0	
	サンプル数 (%ベース)	254	254	298	297	43
2.従業員数		第113回		第114回		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	0名～5名	88	34.6	101	34	-0.6
2	6名～10名	45	17.7	49	16.5	-1.2
3	11名～20名	49	19.3	55	18.5	-0.8
4	21名～30名	18	7.1	27	9.1	2
5	31名～50名	20	7.9	28	9.4	1.5
6	51名～100名	21	8.3	19	6.4	-1.9
7	100名以上	13	5.1	18	6.1	1
	不明	0	0	1	0	0
	サンプル数 (%ベース)	254	254	298	297	43

3.本社所在地		第113回		第114回		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	福岡地区	158	62.2	189	63.6	1.4
2	北九州地区	24	9.4	44	14.8	5.4
3	筑豊地区	39	15.4	37	12.5	-2.9
4	県南地区	28	11	22	7.4	-3.6
5	福岡県外	5	2	5	1.7	-0.3
	不明	0	0	1	0	0
	サンプル数 (%ベース)	254	254	298	297	43
4.所属支部		第113回		第114回		
No.	支部名	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	東支部	24	9.5	18	6.1	-3.4
2	福博支部	14	5.5	14	4.8	-0.8
3	博多支部	16	6.3	24	8.2	1.8
4	中央支部	13	5.1	12	4.1	-1.1
5	西支部	17	6.7	16	5.4	-1.3
6	南支部	17	6.7	25	8.5	1.8
7	筑紫支部	10	4.0	12	4.1	0.1
8	福友支部	28	11.1	35	11.9	0.8
9	青年支部	4	1.6	6	2.0	0.5
10	玄海支部	11	4.3	19	6.5	2.1
11	かすや支部	9	3.6	8	2.7	-0.8
12	糸島支部	4	1.6	4	1.4	-0.2
13	北九州支部	16	6.3	32	10.9	4.6
14	ひびき支部	7	2.8	11	3.7	1.0
15	のおがた支部	20	7.9	18	6.1	-1.8
16	飯塚支部	15	5.9	13	4.4	-1.5
17	田川支部	5	2.0	7	2.4	0.4
18	久留米支部	8	3.2	9	3.1	-0.1
19	大牟田支部	4	1.6	4	1.4	-0.2
20	有明支部	8	3.2	4	1.4	-1.8
21	りょうちく支部	3	1.2	3	1.0	-0.2
	不明	1	0.4	4	1.4	1.0
	サンプル数 (%ベース)	254	253	298	294	41.0

4.所属支部		(S A)								
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%	所属会員数	会員 構成比	回収率	回収数 ランキング	回収率 ランキン グ	回答比- 構成比差分
1	東支部	18	6.1	6	247	11.3%	7.3%	6	20	(5.2)
2	福博支部	14	4.8	4.7	93	4.3%	15.1%	9	11	0.5
3	博多支部	24	8.2	8.1	183	8.4%	13.1%	4	13	(0.2)
4	中央支部	12	4.1	4	126	5.8%	9.5%	11	17	(1.7)
5	西支部	16	5.4	5.4	116	5.3%	13.8%	8	12	0.1
6	南支部	25	8.5	8.4	162	7.4%	15.4%	3	10	1.1
7	筑紫支部	12	4.1	4	71	3.2%	16.9%	11	6	0.9
8	福友支部	35	11.9	11.7	346	15.8%	10.1%	1	16	(3.9)
9	青年支部	6	2	2	72	3.3%	8.3%	17	18	(1.3)
10	玄海支部	19	6.5	6.4	119	5.4%	16.0%	5	8	1.1
11	かすや支部	8	2.7	2.7	46	2.1%	17.4%	15	5	0.6
12	糸島支部	4	1.4	1.3	48	2.2%	8.3%	18	18	(0.8)
13	北九州支部	32	10.9	10.7	131	6.0%	24.4%	2	2	4.9
14	ひびき支部	11	3.7	3.7	69	3.2%	15.9%	13	9	0.5
15	のおがた支部	18	6.1	6	60	2.7%	30.0%	6	1	3.4
16	飯塚支部	13	4.4	4.4	61	2.8%	21.3%	10	3	1.6
17	田川支部	7	2.4	2.3	34	1.6%	20.6%	16	4	0.8
18	久留米支部	9	3.1	3	77	3.5%	11.7%	14	14	(0.4)
19	大牟田支部	4	1.4	1.3	72	3.3%	5.6%	18	21	(1.9)
20	有明支部	4	1.4	1.3	25	1.1%	16.0%	18	7	0.3
21	りょうちく支部	3	1	1	28	1.3%	10.7%	21	15	(0.3)
	不明	4		1.3						
	N (%ベース)	298	294	100	2186		13.6%			

	サンプル数	%									
		製造業(生産財)	製造業(消費財)	建設業(建)	建設業(土木)	建設業(設備)	商業・流通業	サービス業(対事業所)	サービス業(対個人)		
合計	297	7.7	8.1	9.1	3.7	6.4	13.5	30.3	21.2		
本社地区	福岡地区	189	3.7	10.1	9.5	5.3	5.8	13.2	34.9	17.5	
	北九州地区	44	11.4	4.5	11.4	0.0	9.1	11.4	25.0	27.3	
	筑豊地区	37	8.1	8.1	8.1	0.0	2.7	16.2	18.9	37.8	
	県南地区	22	36.4	0.0	4.5	4.5	13.6	13.6	13.6	13.6	
	福岡県外	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	
従業員数規模	0名～5名	101	5.0	5.0	6.9	2.0	7.9	10.9	39.6	22.8	
	6名～10名	49	10.2	8.2	16.3	0.0	6.1	14.3	24.5	20.4	
	11名～20名	55	5.5	14.5	10.9	5.5	9.1	7.3	27.3	20.0	
	21名～30名	27	14.8	14.8	3.7	14.8	7.4	7.4	18.5	18.5	
	31名～50名	28	3.6	7.1	14.3	3.6	3.6	21.4	17.9	28.6	
	51名～100名	19	21.1	5.3	0.0	5.3	0.0	26.3	31.6	10.5	
	100名以上	18	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	27.8	38.9	22.2	



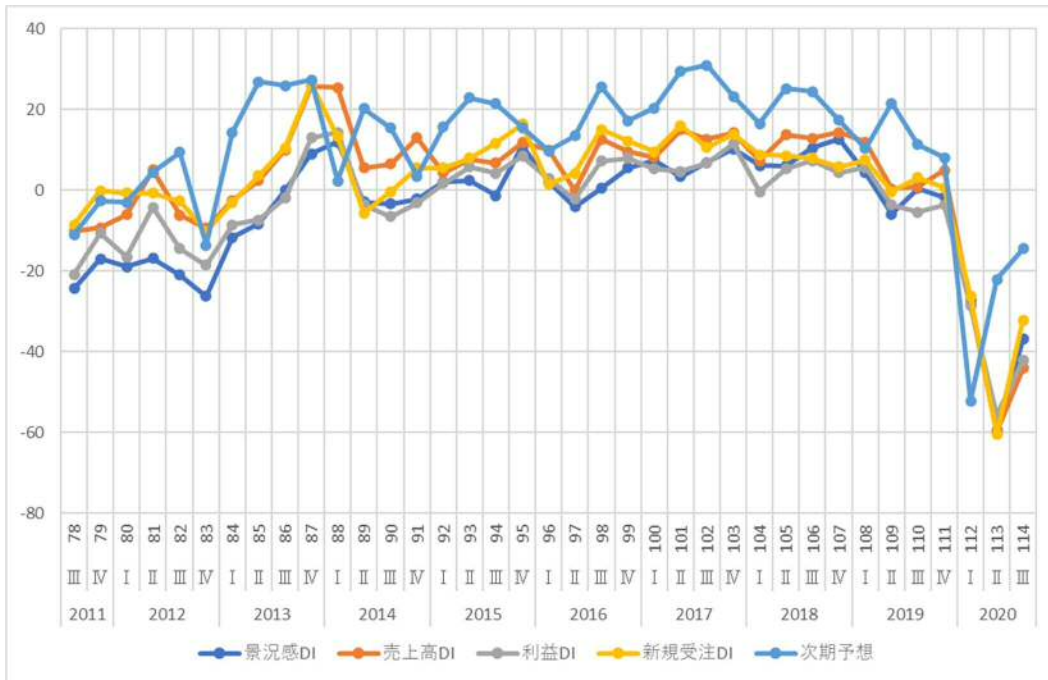
## 2 全体の景況判断

### (ア) 全体の景況感

景況感各種 DI(よい-悪い)の状況はどうなっているか

景況、売上、利益、新規受注いずれも過去最低値となった前回からすべての項目において持ち直したが、いまだ次期予想も含めてマイナス域にある。

#### 全体の推移



	今回数値	前回からの変動
景況感 DI	-36.9	22.5
売上高 DI	-44.1	15.8
利益 DI	-42.0	13.8
新規受注 DI	-32.2	28.3
次期予想 DI	-14.5	7.5

#### 長期変動



年	月	回	回収数	景況感DI	売上高DI	利益DI	新規受注DI	次期予想	資金繰りDI
2011	III	78	374	-24	-10	-21	-9	-11	-13
	IV	79	341	-17	-9	-11	0	-2.7	-10
2012	I	80	338	-19	-6	-17	-1	-3	-8
	II	81	437	-17	5	-4	-1	4.5	-6
	III	82	502	-21	-6	-15	-3	9.4	-15
	IV	83	357	-26	-9	-19	-10	-13.6	-16
2013	I	84	420	-12	-3	-9	-3	14.4	-16
	II	85	378	-8	2	-7	4	26.9	-8
	III	86	284	0	10	-2	11	25.9	1
	IV	87	290	9	26	13	26	27.3	0
2014	I	88	300	12	25	14	13	2.3	0
	II	89	319	-3	6	-4	-6	20.3	-6
	III	90	294	-3	7	-7	0	15.4	0
	IV	91	319	-2	13	-3	6	3.5	-1
2015	I	92	359	2.0	4.3	1.7	5.5	15.7	-2.0
	II	93	298	2.4	7.6	5.8	8.0	22.9	7.4
	III	94	386	-1.3	6.7	4.2	11.7	21.5	-2.6
	IV	95	355	11.0	11.8	8.4	16.4	15.5	3.9
2016	I	96	424	2.1	10.0	2.9	1.4	9.8	未調査
	II	97	347	-4.1	0	-2.1	4.2	13.5	10.0
	III	98	449	0.5	12.6	7.2	15.1	25.7	6.3
	IV	99	382	5.5	9.5	8	12.2	17.2	5.0
2017	I	100	287	7.4	8.2	5.3	9.5	20.4	未調査
	II	101	409	3.4	14.9	4.7	16	29.5	6.9
	III	102	442	6.9	12.6	6.7	10.6	31	5.7
	IV	103	355	10.3	14.2	11.6	13.8	23.2	12.2
2018	I	104	358	6.1	7.3	-0.3	8.8	16.5	5.9
	II	105	382	6	13.7	5.3	8.6	25.2	9.5
	III	106	273	10.5	12.9	7.3	7.9	24.5	10.7
	IV	107	296	12.6	14.3	4.4	5.8	17.4	4.1
2019	I	108	301	4.3	11.9	5.7	7.5	10.4	1.0
	II	109	277	-5.9	0.4	-3.6	-0.4	21.6	3.3
	III	110	267	0.5	0.8	-5.4	3.1	11.3	8.7
	IV	111	307	-1.7	5	-3.6	0.6	8.1	5.9
2020	I	112	217	-27.2	-28.1	-28.6	-26.3	-52.2	別回答
	II	113	254	-59.4	-59.9	-55.8	-60.5	-22	2.8
	III	114	298	-36.9	-44.1	-42	-32.2	-14.5	24.9

2014以前は四捨五入  
※資金繰りDIは73回より5段階評価

景況感は現況判断のため、同期比較すると以下のような推移となっている。

	I	II	III	IV
2011	-18	-36	-24	-17
2012	-19	-17	-21	-26
2013	-12	-8	0	9
2014	12	-3	-3	-2
2015	2	2	-1	11
2016	2	-4	0	5
2017	7	3	7	10
2018	6	6	11	13
2019	4.3	-5.9	0.5	-1.7
2020	-27	-59	-37	



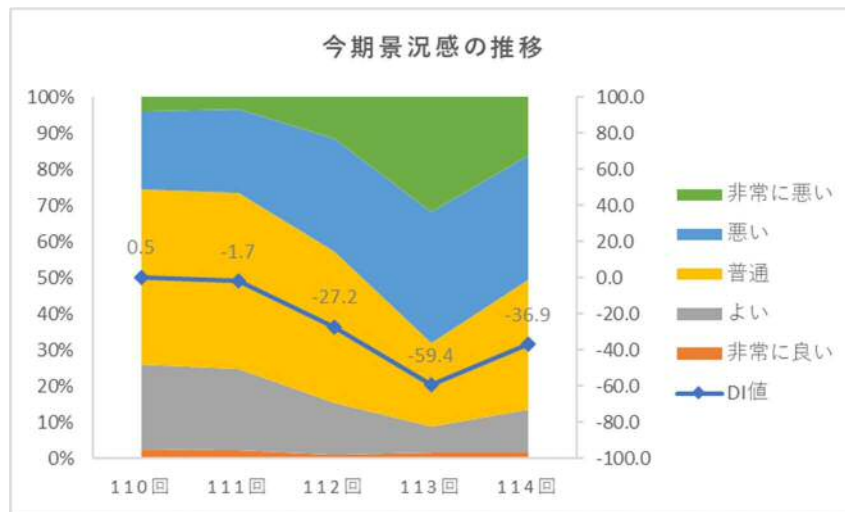
## (イ) 各項目の状況

### 今期景況感 DI

2020年7～9月期の貴社の景況判断はいかがでしたか。

22.5pt 改善して-36.9pt となった。「悪い」側は 17.7pt 減少したがいまだ過半数、一方「普通」は 12.7pt 増加している。

5.今期景況判断		第113回	DI値	-59.4	第114回	DI値	-36.9	+22.5
No.	カテゴリ	件数	(除不)%		件数	(除不)%		増減
1	非常に良い	4	1.6	8.8	5	1.7	13.6	+0.1
2	よい	18	7.2		35	11.9		+4.7
3	普通	58	23.1	23.1	105	35.8	35.8	+12.7
4	悪い	91	36.3	68.2	101	34.5	50.5	-1.8
5	非常に悪い	80	31.9		47	16		-15.9
	不明	3			5			
	サンプル数 (%へ -)	254	251		298	293		42



景況感自体は前回より改善したが、今年1～3月期の前々回より悪く、「非常に悪い」の割合が大きくなっている。

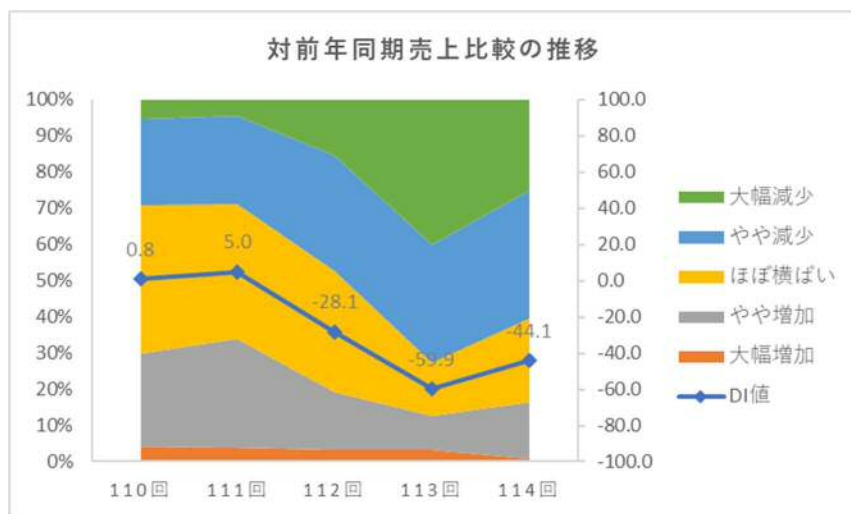


## 売上高DI

2020年7～9月期の貴社の「売上高」について、前年同期(2019年7～9月期)に比較してお答えください。

前々回から 33.1 減、31.8pt 減と続いたが、今回は 15.8pt 戻して-44.1 となった。「悪い」側は計 6 割である。

6.対前年同期売上高比較			第113回	DI値	-59.9	第114回	DI値	-44.1	+15.8
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	件数	(除不)%	増減	
1	大幅増加	8	3.2	2	0.7	2	0.7	-2.5	+3.5
2	やや増加	24	9.6	46	15.6	46	15.6	+6.0	
3	ほぼ横ばい	36	14.5	69	23.4	69	23.4	+8.9	
4	やや減少	81	32.5	104	35.3	104	35.3	+2.8	-12.3
5	大幅減少	100	40.2	74	25.1	74	25.1	-15.1	
	不明	5		3		3			
	サンプル数 (%ベース)	254	249	298	295	298	295	46	



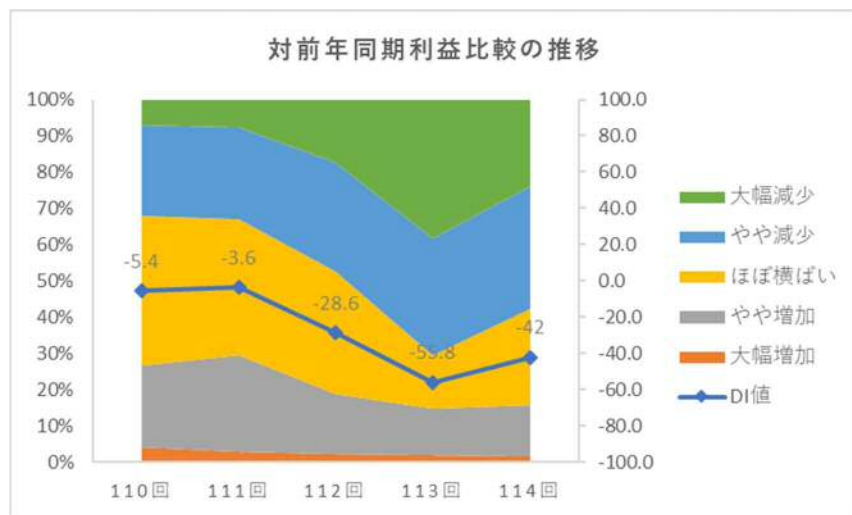
	景況理由 pickup「売上」
よい	売上増も新卒採用で利益を圧迫 IT 投資が増えている印象 大手メーカーが生産減少で量産品が低迷。やむを得ず、都度品を製作したため、売上は上がるが利益率は低下している。
普通	取引先の売上げがもどった為
悪い	販売商品の中で民需に関わる商品の売上が減少している。また HP 等からの問い合わせ数が減少している。 昨年はお客様の設備投資により売上・利益ともに好調
非常に悪い	解除後、いったん持ち直したが、その後観光需要と併せ 4～5月は売上高が前年比50%台推移。非常事態宣言低迷している。

## 利益 DI

2020年7～9月期の貴社の「利益」について、前年同期((2019年7～9月期)に比較してお答えください。

前々回から 25pt 減、27.2pt 減と続いたが、今回は 13.8pt 戻して -42 となった。「悪い」側は 6 割弱。

7.対前年同期利益比較		第113回	DI値	-55.8	第114回	DI値	-42	+13.8
No.	カテゴリ	件数	(除不)%		件数	(除不)%	増減	
1	大幅増加	5	2	14.9	5	1.7	-0.3	+0.8
2	やや増加	32	12.9		41	14	+1.1	
3	ほぼ横ばい	36	14.5	14.5	78	26.6	+12.1	
4	やや減少	81	32.5	70.7	99	33.8	+1.3	-13.0
5	大幅減少	95	38.2		70	23.9	-14.3	
	不明	5			5			
	サンプル数 (%へ -ス)	254	249		298	293	44	



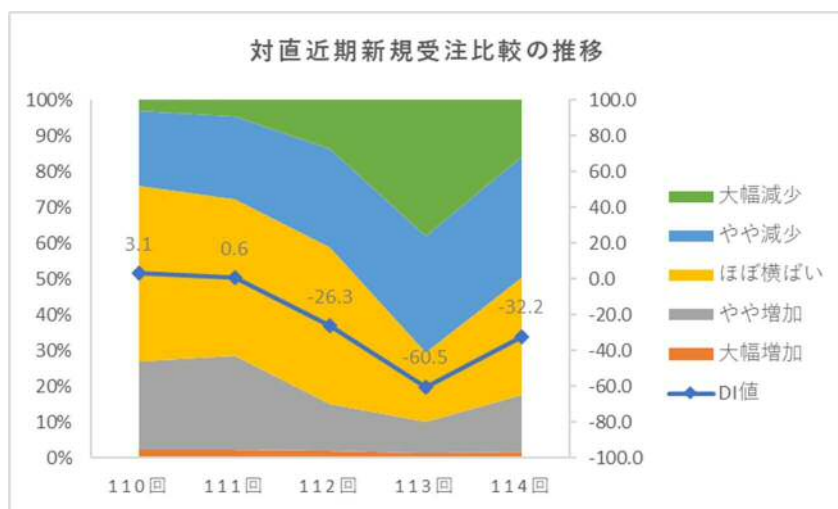
景況理由 Pickup「益」	
よい	金融機関からの紹介、及び、経営改善補助金など収益増加
普通	<p>コロナ禍ではあるが、弊社の製造品目が日用食品に使われるものが多いので、大幅な増減は幸いなかった。利益について製造効率アップと商品利益率のアップの取り組みが多少影響があった。</p> <p>障害福祉サービス事業は国の予算で実施しており、コロナ禍において、様々な例外規程を提示してくれたことで、収益に変化がなかった。しかし、コロナ禍において新規利用者の動きが悪く、新規顧客が減っている。</p>
悪い	<p>昨年はお客様の設備投資により売上・利益ともに好調</p> <p>入札工事関係で新規受注平均値は達成、決算が8月の為決算前の受注、赤字工事発生の為、今期は、大幅減益の見通し。</p>

## 新規受注 DI

2020年7～9月期の貴社の「新規受注」について、直近期(2020年4～6月期)に比較してお答えください。

28.3pt 改善して-32.2 となった。ほぼ半数が直近期からさらに減少したと回答している。

8.対直近期新規受注比較		第113回	DI値	-60.5	第114回	DI値	-32.2	+28.3
No.	カテゴリ	件数	(除不)%		件数	(除不)%	増減	
1	大幅増加	3	1.2	10	5	1.7	+0.5	+7.5
2	やや増加	22	8.8		46	15.8	+7.0	
3	ほぼ横ばい	49	19.5	19.5	96	32.9	+13.4	
4	やや減少	81	32.3	70.5	99	33.9	+1.6	-20.8
5	大幅減少	96	38.2		46	15.8	-22.4	
	不明	3			6			
	サンプル数 (%へ -ス)	254	251		298	292	41	



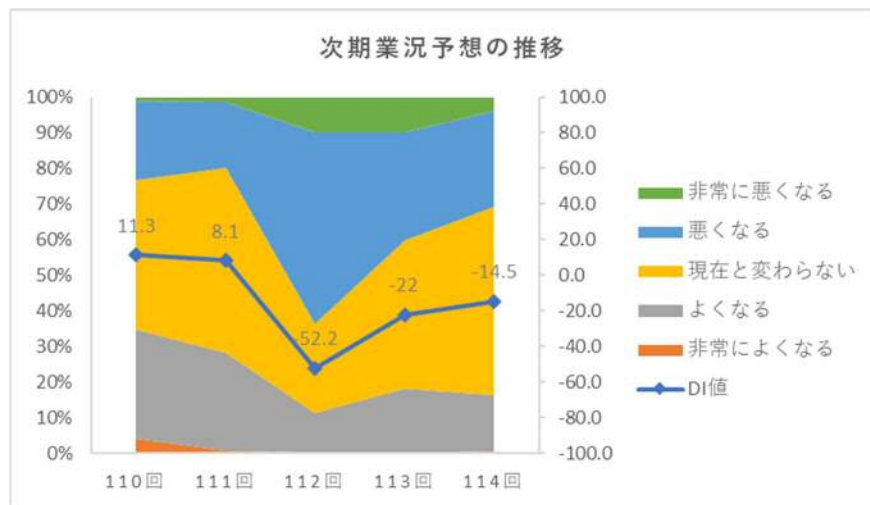
	景況理由 pickup「受注」
よい	コロナで同業者が廃業して受注が増えた
	前年度の受注が多かったことによる
	既存客からの新規受注
普通	新設工事の受注増加
	公共事業の発注が遅れている。今までは、受注済み工事推移している為前年比がほぼ横ばい状況
	コロナ禍に依り、取引先が受注が少なくなった
悪い	既存品の減少及び新商品の受注の延期
	受注状況
	コロナによる影響で受注減。

## 次期予想 DI

2020年10～12月期の貴社の業況をどのように予想されていますか。

前々回は60.3pt減の極端な悪転、前回は30.2pt改善し、今回はさらに7.5pt改善して-14.5となった。

10.次期業況予想		第113回	DI値	-22	第114回	DI値	-14.5	+7.5
No.	カテゴリ	件数	(除不)%		件数	(除不)%	増減	
1	非常によくなる	0	0	18.1	2	0.7	+0.7	-1.9
2	よくなる	45	18.1	16.2	45	15.5	-2.6	
3	現在と変わらない	104	41.8	53.1	154	53.1	+11.3	
4	悪くなる	75	30.1	30.7	78	26.9	-3.2	-9.4
5	非常に悪くなる	25	10		11	3.8	-6.2	
	不明	5			8			
	サンプル数 (%ベース)	254	249		298	290	41	



10.次期業況予想 × 5.今期景況判断

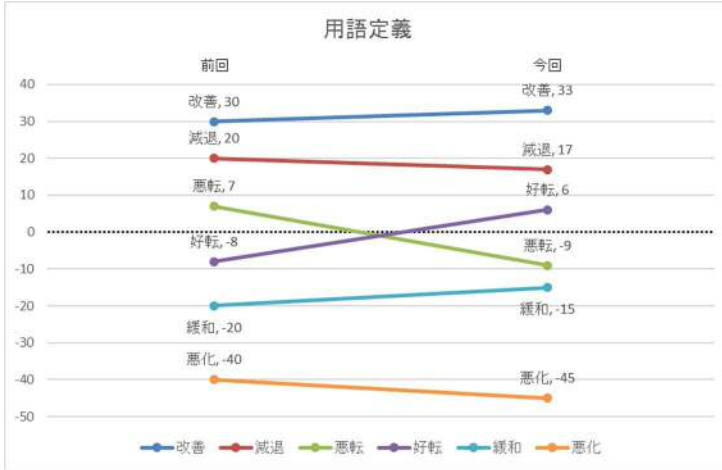
上段:度数 下段:%		10.次期業況予想					
		合計	非常によくなる	よくなる	現在と変わらない	悪くなる	非常に悪くなる
5.今期景況判断	合計	287	2	45	151	78	11
		100.0	0.7	15.7	52.6	27.2	3.8
	非常に良い	5	1	2	1	1	-
		100.0	20.0	40.0	20.0	20.0	-
	よい	35	-	12	18	5	-
		100.0	-	34.3	51.4	14.3	-
普通	103	1	18	63	21	-	
	100.0	1.0	17.5	61.2	20.4	-	
悪い	99	-	8	48	42	1	
	100.0	-	8.1	48.5	42.4	1.0	
非常に悪い	45	-	5	21	9	10	
	100.0	-	11.1	46.7	20.0	22.2	

次期予想は改善しつつあるが、「悪い」側は「よくなる」の期待が少なく「現在と変わらない」が多い。回復より新常态への適応が課題になっているとみられる。



### 3 主要指標のクロス分析

			DI値増加	DI値減少		
説明	DI値が正	改善の回答が多い	改善増進	改善減退	0か負から正	好転
	DI値が負	悪化の回答が多い	悪化緩和	悪化	0か正から負	悪転



本クロス分析では「よい」-「悪い」の差である DI 値を前回数値と比較した変動と合わせて評価している。

以下の表中カッコ内は前回との差であり太字は前回 DI 値から符号反転したことを示している。

DI 値がプラスである場合はよい回答が多いことを示しているため、前回より値が減少してもプラスである限りは全体の趨勢としてはまだ良であることを表している。

#### (ア) 景況感別の動向

景況感の良し悪しはその他の指標とどのような関係にあったか

売り上げ・利益 DI は悪化がみられるが新規受注 DI はいずれも改善もしくは悪化緩和がみられる。

	第114回	景況件数	景況DI構成比	売上高DI値	利益DI値	新規受注DI値	次期予想DI値	件単位
有効回答数		293	100%	293	291	290	287	
今期	非常に良い	5	1.7%(0.1)	100(0)	100(0)	80(30)	40(40)	20.0
景況	よい	35	11.9%(4.7)	80(-3.3)	60(-34.4)	45.7(4.5)	20(25.6)	2.9
感	普通	105	35.8%(12.7)	-21.9(-13)	-13.5(-6.4)	-5.8(20.1)	-1.9(11.9)	1.0
	悪い	101	34.5%(-1.8)	-91.1(4.4)	-87(3)	-71(12.5)	-35.4(-14.2)	1.0
	非常に悪い	47	16%(-15.9)	-97.9(-0.4)	-97.9(-0.5)	-76.1(13.7)	-31.1(3.1)	2.1



## (イ) 業種別の動向

業種別の各指標の状況はどのようなであったか

ほとんどの項目がマイナス域であるが、生産財と建築を除いては悪化緩和がみられる。

	第114回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
	クロス回答数		293(42)	295(46)	293(44)	292(41)	290(41)	
	全体	297	-36.9(22.5)	-44.1(15.8)	-42(13.8)	-32.2(28.4)	-14.5(7.6)	0.3
業 種	製造業（生産財）	23	-39.1(-20.9)	-39.1(-16.4)	-47.8(-25.1)	-43.5(2)	-26.1(-16.6)	4.3
	製造業（消費財）	24	-65.2(12.1)	-70.8(6.4)	-60.9(17.4)	-60.9(13)	-12.5(31)	4.2
	建設業（建築）	27	-44.4(-7.6)	-55.6(-5.6)	-48.1(-14.8)	-22.2(35.7)	-18.5(9.3)	3.7
	建設業（土木）	11	0(40)	-20(40)	-30(30)	-40(20)	0(40)	9.1
	建設業（設備）	19	0(20)	0(20)	-5.3(-5.3)	10.5(20.5)	0(30)	5.3
	商業・流通業	40	-55(21.9)	-62.5(17)	-48.7(17.9)	-35(41.9)	-35(9.7)	2.5
	サービス業（対事業所）	90	-24.7(36.9)	-32.2(21.9)	-34.4(12.9)	-26.7(24)	3.5(26.8)	1.1
	サービス業（対個人）	63	-45.2(23.7)	-53.2(17.3)	-50(28)	-40(31.7)	-27.9(-29.5)	1.6

## (ウ) 従業員規模別の動向

従業員規模の大小は各指標でどのような差が表れたか

ほとんどの項目で悪化緩和がみられるが 51～100 名規模で悪化緩和がみられる

	第114回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
	クロス回答数		293(42)	295(46)	293(44)	292(41)	290(41)	
	全体	297	-36.9(22.5)	-44.1(15.8)	-42(13.8)	-32.2(28.4)	-14.5(7.6)	0.3
従 業 員 規 模	0名～5名	101	-24(35.1)	-31(23.7)	-25.3(25.3)	-22(29.2)	-12.2(6.6)	1.0
	6名～10名	49	-49(9.2)	-57.1(11.7)	-49(14.7)	-52.1(19)	-25(6.8)	2.0
	11名～20名	55	-45.5(25.4)	-54.5(17.2)	-52.7(16)	-48.1(16.4)	-13.2(16)	1.8
	21名～30名	27	-38.5(22.6)	-48.1(13)	-48.1(13)	-14.8(63)	-7.4(-24.1)	3.7
	31名～50名	28	-25(10)	-39.3(5.7)	-50(-15)	-18.5(31.5)	-11.1(18.9)	3.6
	51名～100名	19	-47.4(0.3)	-47.4(-4.5)	-57.9(-19.8)	-31.6(20.8)	-21.1(2.8)	5.3
	100名以上	18	-56.3(20.7)	-47.1(22.2)	-43.8(25.5)	-35.3(41.6)	-11.1(12)	5.6

## (エ) 本社地区別の動向

地区別ではどのような状況であったか

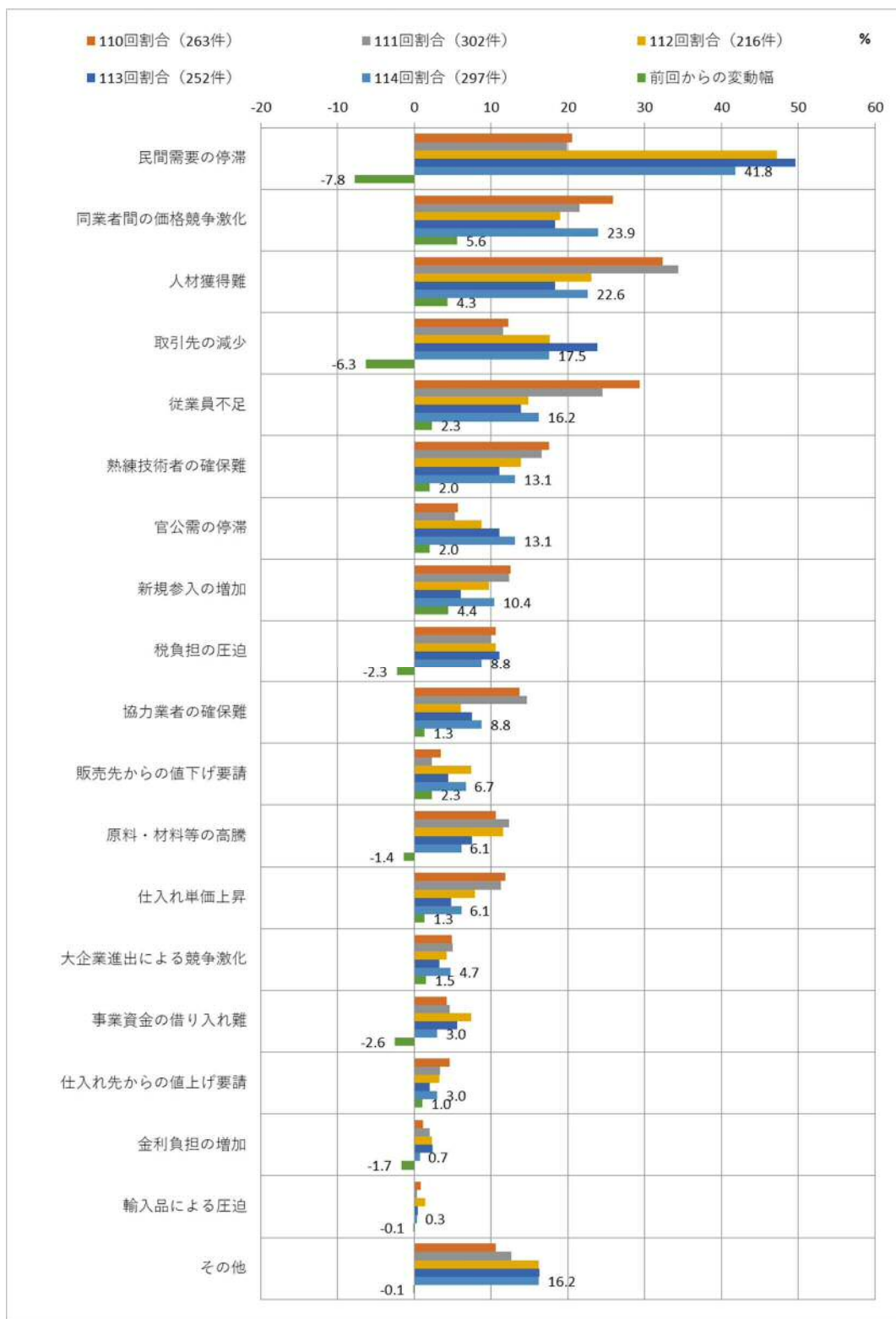
ほとんどの項目で悪化緩和がみられるが 県南地区の次期予想が悪化している。

	第114回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
	クロス回答数		293(42)	295(46)	293(44)	292(41)	290(41)	
	全体	297	-36.9(22.5)	-44.1(15.8)	-42(13.8)	-32.2(28.4)	-14.5(7.6)	0.3
本 社 地 区	福岡地区	189	-35.7(27.4)	-44.9(19.4)	-42.7(15)	-32.3(28.9)	-13.9(9.8)	0.5
	北九州地区	44	-50(6.5)	-65.9(-5)	-52.3(1.9)	-40.5(26.2)	-20(10.4)	2.3
	筑豊地区	37	-21.6(36.3)	-18.9(36.3)	-21.6(38.9)	-27(44)	-16.2(17.1)	2.7
	県南地区	22	-40.9(5.5)	-36.4(8.1)	-54.5(-10.1)	-31.8(3.9)	-14.3(-22)	4.5
	福岡県外	5	-60(-20)	-40(-15)	-20(5)	0(75)	20(20)	20.0

## 4 経営上の問題点

貴社において、現在の経営上の問題点の内、特に厳しいもの3項目までを選んでご回答ください。

「民間需要の停滞」「取引先の減少」の回答が減少した一方様々な項目が増加している。



■問題点自由回答

- |                   |   |
|-------------------|---|
| 1. 品質のアップ・行動計画の実行 | 13. 診療報酬・介護報酬の改定  |
| 2. IT化            | 14. 人材育成  |
| 3. コロナ(4件)        | 15. 人材教育  |
| 4. コロナによる環境変化への対応 | 16. 絶対的売上高減少。   |
| 5. コロナによる売上減      | 17. 売上の減少   |
| 6. コロナ禍           | 18. 来客の減少   |
| 7. コロナ禍の影響        | 19. 例えコロナが終息しようと、元の世の中では無いと切に感じます。よって、現在新たな事業を計画しています。計画を実行するのは簡単ですが、その前に、理念・労使・他について、現在スタッフと協議し、共有に力を入れています。 |
| 8. 営業に行けない        |   |
| 9. 業務の合理化         |   |
| 10. 工場施設の老朽化      |   |
| 11. 広報力不足。        |   |
| 12. 取引先の受注減       |   |

本社地区別の経営上の問題点						
%	全体	福岡地区	北九州地区	筑豊地区	県南地区	福岡県外
回答件数	297	189	44	37	22	5
民間需要の停滞	41.8	41.3	34.1	48.6	54.5	20.0
同業者間の価格競争激化	23.9	23.8	20.5	32.4	18.2	20.0
人材獲得難	22.6	21.7	20.5	27.0	22.7	40.0
取引先の減少	17.5	19.0	9.1	18.9	22.7	0.0
従業員不足	16.2	16.9	13.6	13.5	18.2	20.0
官公需の停滞	13.1	13.8	9.1	13.5	18.2	0.0
熟練技術者の確保難	13.1	12.7	9.1	13.5	27.3	0.0
新規参入の増加	10.4	11.1	11.4	10.8	4.5	0.0
税負担の圧迫	8.8	5.8	15.9	10.8	13.6	20.0
協力業者の確保難	8.8	8.5	9.1	0.0	22.7	20.0
販売先からの値下げ要請	6.7	6.9	4.5	8.1	0.0	40.0
原料・材料等の高騰	6.1	4.8	11.4	5.4	9.1	0.0
仕入れ単価上昇	6.1	6.3	6.8	5.4	4.5	0.0
大企業進出による競争激化	4.7	2.6	11.4	10.8	0.0	0.0
事業資金の借り入れ難	3.0	3.7	2.3	2.7	0.0	0.0
仕入れ先からの値上げ要請	3.0	3.7	0.0	2.7	4.5	0.0
金利負担の増加	0.7	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0
輸入品による圧迫	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	16.2	16.9	18.2	13.5	4.5	40.0
各業種別回答数に対するパーセント						
色付きセルは業種別の上位五項目						

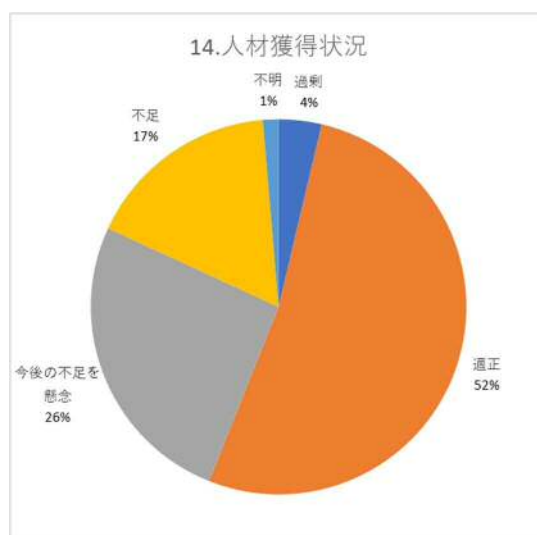


業種別の経営上の問題点									
%	全体	製造業 (生産財)	製造業 (消費財)	建設業 (建築)	建設業 (土木)	建設業 (設備)	商業・ 流通業	サービス業 (対事業所)	サービス業 (对个人)
回答件数	297	23	24	27	11	19	40	90	63
民間需要の停滞	41.8	52.2	66.7	51.9	18.2	31.6	47.5	35.6	36.5
同業者間の価格競争激化	23.9	30.4	33.3	33.3	9.1	15.8	32.5	20.0	19.0
人材獲得難	22.6	26.1	12.5	18.5	27.3	26.3	22.5	22.2	25.4
取引先の減少	17.5	13.0	25.0	14.8	0.0	0.0	27.5	18.9	17.5
従業員不足	16.2	17.4	0.0	33.3	45.5	21.1	10.0	15.6	12.7
官公需の停滞	13.1	17.4	12.5	7.4	45.5	31.6	2.5	13.3	9.5
熟練技術者の確保難	13.1	17.4	12.5	11.1	36.4	15.8	10.0	15.6	6.3
新規参入の増加	10.4	4.3	8.3	3.7	0.0	5.3	7.5	11.1	20.6
税負担の圧迫	8.8	17.4	0.0	7.4	0.0	10.5	5.0	10.0	11.1
協力業者の確保難	8.8	8.7	0.0	14.8	18.2	26.3	2.5	11.1	3.2
販売先からの値下げ要請	6.7	4.3	16.7	7.4	0.0	5.3	5.0	11.1	0.0
原料・材料等の高騰	6.1	17.4	16.7	7.4	27.3	5.3	0.0	2.2	3.2
仕入れ単価上昇	6.1	8.7	4.2	11.1	0.0	5.3	12.5	5.6	1.6
大企業進出による競争激化	4.7	0.0	4.2	7.4	0.0	5.3	7.5	3.3	6.3
事業資金の借り入れ難	3.0	4.3	8.3	3.7	0.0	0.0	0.0	1.1	6.3
仕入れ先からの値上げ要請	3.0	0.0	0.0	14.8	0.0	5.3	2.5	2.2	1.6
金利負担の増加	0.7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0
輸入品による圧迫	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
その他	16.2	0.0	16.7	7.4	9.1	10.5	22.5	18.9	20.6
各業種別回答数に対するパーセント									
色付きセルは業種別の上位五項目									

## 5 その他の調査項目

### (ア) 人材の状況

14.人材獲得状況		( S A )		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	過剰	11	3.7	3.7
2	適正	156	53.1	52.3
3	今後の不足を懸念	77	26.2	25.8
4	不足	50	17	16.8
	不明	4		1.3
	サンプル数 (%ベース)	298	294	100



#### 人材過剰に対する対策

15.人材過剰対策		( S A )		
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	雇用調整助成金を申請した (する)	8	72.7	72.7
2	人員整理をする	1	9.1	9.1
3	廃業を検討している	0	0	0
4	その他	2	18.2	18.2
	不明	0	0	
	サンプル数 (%ベース)	11	100	11

#### 今後の不足を懸念する理由

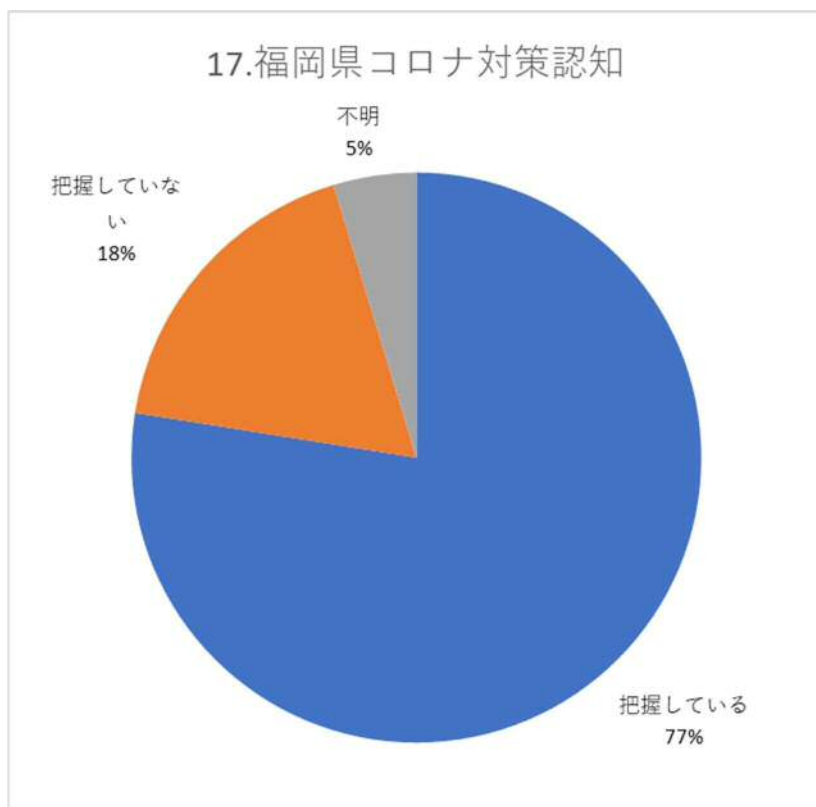
巻末自由回答を参照。



(イ) 福岡県のコロナ対策について

---

17.福岡県コロナ対策認知		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	把握している	231	81.3	77.5
2	把握していない	53	18.7	17.8
	不明	14		4.7
	サンプル数 (%ベース)	298	284	100



## 福岡県のコロナ対策に関する意見

巻末自由回答参照

## 福岡県のコロナ対策に関する今後の要望

99 件の回答があり、複数回答とみなした分類概要は以下の通り。詳細は巻末自由回答参照。

迅速・継続的など支援姿勢に関するもの	20
給付金・助成金・融資・補助金・劣後ローンなど各種制度	20
PCR 検査の充実、感染対策支援など	7
税に関するもの	5
公共工事発注に関するもの	5
家賃支援に関するもの	5
ない・わからない	21
その他	20

「その他」相当の内容

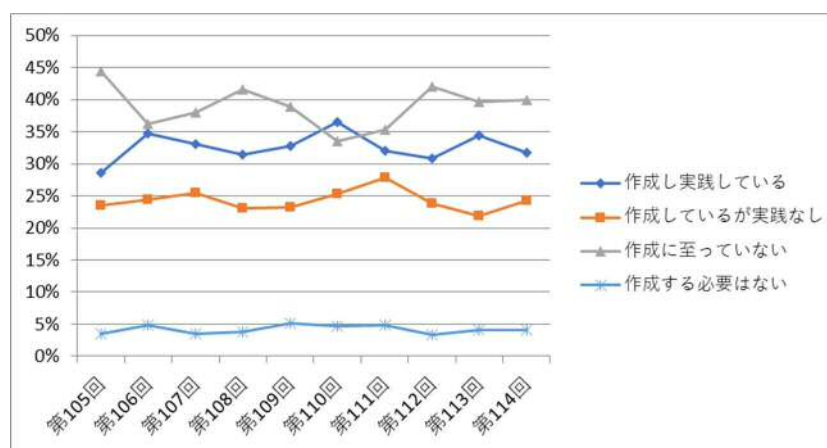
1. IT の初期導入費用を支援して欲しい。設備、専門家居先代。
2. IT 化、オンライン化の更なる支援、利用可能者の拡充。
3. SDGs の実践、県の自動車をすべて電気自動車に
4. ウイズ、コロナを念頭に、企業活動と併進する対策を売って欲しい。
5. コロナ禍が異常に受け止められたのは。経済のダメージを一日でも早く正常に戻せるよう正しい認識を広めて頂きたい。
6. コロナ禍で売上が下がるだけではなく、一生懸命仕事をして利益率が低下した企業の救済をお願いしたいです。
7. コロナ収束して活動が活発とならないとユーザーの動きにもぶいのでは
8. そもそもコロナは、本当にここまで経済を停める必要な感染症なのか？再検討してほしい。
9. デジタル化推進
10. ボトムアップできる制度が欲しい
11. リモート事業での新しい支援策
12. 一律より比例（影響を受けた額に応じて）
13. 外国人の規制は続けてほしい
14. 企業誘致
15. 景気対策
16. 継承者借入に対し、代表者保証の撤廃
17. 新規事業立ち上げへの支援策の充実
18. 新卒者、既卒者の採用支援を強化してほしい。社会が不安になっているいま、求職者と企業のマッチングが双方にとって必要ではないか。先般、UIJ ターン合説に参加したが、PR 不足なのか、入場制限したためか、求職者の来場があまりにも少なく期待はずれであった。
19. 地域活性支援
20. 特措法の法令化が必要です。

## 6 経営指針書について

### 作成の状況

経営指針書を作成していますか。また、指針書に基づいた経営を実践していますか。

経営指針書の作成と実践		第113回		第114回		増減
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	
1	作成し実践している	85	34.4	93	31.7	-2.7
2	作成しているが実践なし	54	21.9	71	24.2	2.3
3	作成に至っていない	98	39.7	117	39.9	0.2
4	作成する必要はない	10	4	12	4.1	0.1
	不明	7	0	5	0	
	サンプル数 (%ベース)	254	247	298	293	46



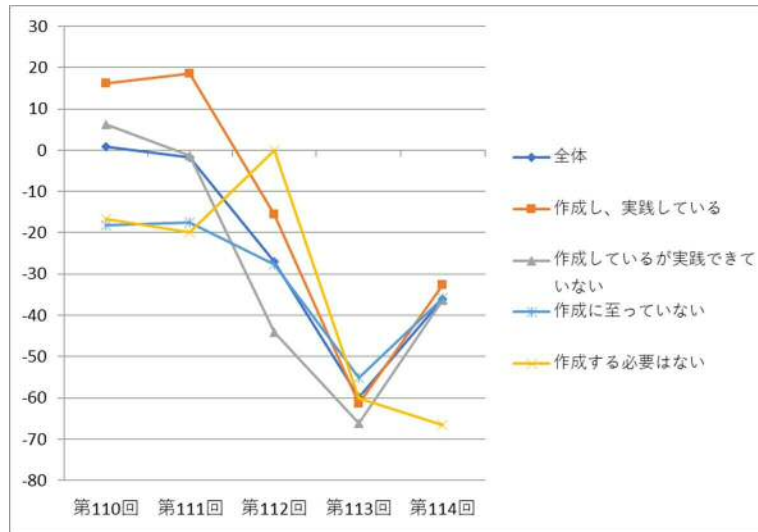
### 検証状況

「作成し実践している」と回答された方にお尋ねします。毎月、検証(チェック)していますか。

21.経営指針書の検証について		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	毎月検証している	40	43.5	43
2	毎月ではないが検証している	33	35.9	35.5
3	年に1回は検証している	18	19.6	19.4
4	全く検証していない	1	1.1	1.1
	不明	1		1.1
	サンプル数 (%ベース)	93	92	100

## 経営指針書の成果

経営指針書の活用は今期景況感の回答にどのように関係しているか

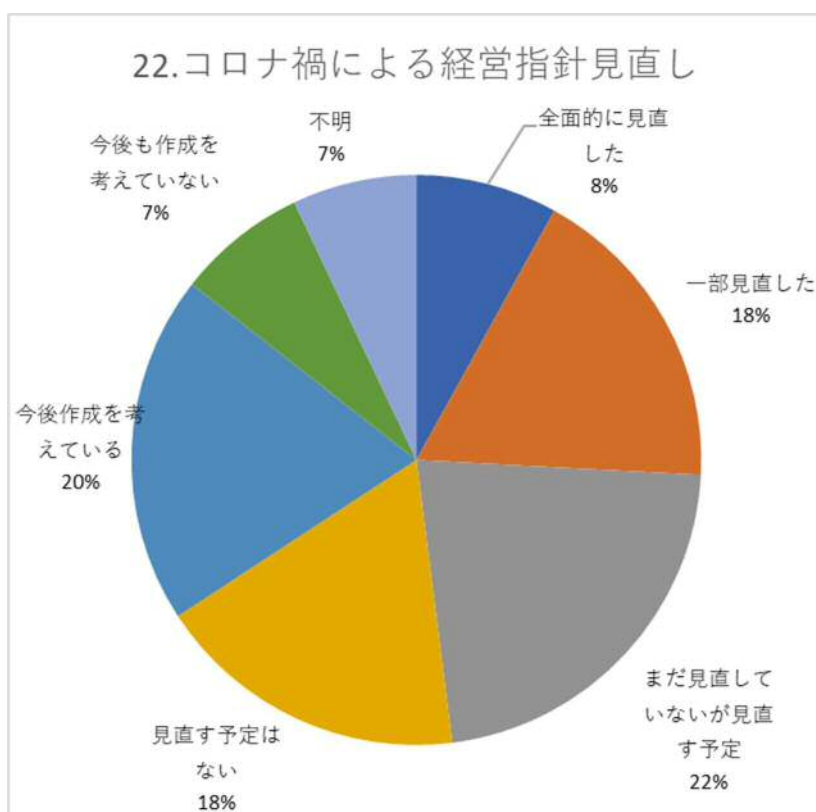


## 各指標 DI の状況

	第114回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
		クロス回答数	290(46)	292(49)	290(48)	289(45)	287(44)	
全体		290	-36.2(23.6)	-43.5(16.6)	-41.4(14.8)	-31.8(29.2)	-14.6(8)	0.3
指 針 書 別	作成し、実践している	92	-32.6(28.8)	-38(25.1)	-37.8(20.6)	-25(34.5)	-18.5(-3)	1.1
	作成しているが実践でき ない	69	-36.2(29.8)	-45.1(22.9)	-46.5(18.3)	-31.9(44)	-10.1(36)	1.4
	作成に至っていない	117	-35.9(19.2)	-45.3(8.9)	-39.3(11.7)	-37.1(18.1)	-14(3.5)	0.9
	作成する必要はない	12	-66.7(-6.7)	-58.3(-8.3)	-58.3(-20.8)	-33.3(16.7)	-16.7(-6.7)	8.3

## コロナ禍による経営指針見直し

22.コロナ禍による経営指針見直し		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	全面的に見直した	24	8.7	8.1
2	一部見直した	53	19.1	17.8
3	まだ見直していないが見直す予定	66	23.8	22.1
4	見直す予定はない	53	19.1	17.8
5	今後作成を考えている	59	21.3	19.8
6	今後も作成を考えていない	22	7.9	7.4
	不明	21		7
	サンプル数 (%ベース)	298	277	100





## 7 自由回答項目

### (ア) 景況理由

	今期景況判断	業種	従業員数	本社所在地	景況判断理由
1	非常に良い	製造業（消費財）	0名～5名	福岡地区	コロナには免疫力アップ、自然治癒力を高める自然薯が良いと理解されて注文が増えている。
2	非常に良い	建設業（建築）	0名～5名	北九州地区	顧客が増えた
3	非常に良い	建設業（設備）	0名～5名	県南地区	この仕事（建築設備関係）は社会情勢等に左右されにくい業種だと思いますが、日頃から同友会での学びを生かし、お客様に必要な企業になれるように努力をしている結果だと思う。
4	非常に良い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	新型コロナウイルス感染症関連の助成金支給申請業務があったため
5	よい	製造業（生産財）	0名～5名	福岡地区	既存客からの新規受注
6	よい	製造業（生産財）	31名～50名	県南地区	大手メーカーが生産減少で量産品が低迷。やむを得ず、都度品を製作したため、売上は上がるが利益率は低下している。
7	よい	製造業（生産財）	51名～100名	福岡地区	コロナの影響はまだ出ていない
8	よい	製造業（消費財）	6名～10名	福岡地区	仕入れ価格が下がった為
9	よい	製造業（消費財）	6名～10名	筑豊地区	コロナで同業者が廃業して受注が増えた
10	よい	建設業（設備）	0名～5名	福岡地区	我々の業界は昨年お客様にいかにも多く見積書を提出してるかに依ります、特に今年はコロナの影響で営業が出来なかったから直ぐに、お金になる仕事がなかった、有ればもう少し売り上げがアップしてたと思う。
11	よい	建設業（設備）	0名～5名	北九州地区	コロナ自粛から解放された為
12	よい	建設業（設備）	6名～10名	福岡地区	官庁工事

13	よい	建設業（設備）	11名～20名	県南地区	災害関係の仕事があったから
14	よい	商業・流通業	31名～50名	福岡地区	コロナ禍での健康志向の高まりと自粛による EC の売り上げ増加
15	よい	商業・流通業	31名～50名	福岡地区	取引先がスーパーマーケット
16	よい	商業・流通業	51名～100名	福岡地区	巣ごもり需要の商品が売れたため
17	よい	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	前年度の受注が多かったことによる
18	よい	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	コロナによる環境変化
19	よい	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	金融機関からの紹介、及び、経営改善補助金など収益増加
20	よい	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡地区	売上増も新卒採用で利益を圧迫 IT 投資が増えている印象
21	よい	サービス業（対事業所）	21名～30名	福岡地区	IT 投資企業の増加
22	よい	サービス業（対事業所）	100名以上	福岡地区	年間を通じ得た常に新規開拓営業を行っているため。
23	よい	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡地区	昨年 8 月からの継続分がコロナの影響などを受けずに続いているため。
24	普通	製造業（生産財）	0名～5名	北九州地区	コロナ禍による客先の購入控え
25	普通	製造業（生産財）	11名～20名	北九州地区	真の原因はよくわからないが、新設の投資案件や大型定修の様子見。自動車関連企業が不調につき、製鉄及び製鉄設備も影響を受けたと考えられる。工場の安全・安定操業には欠かせない製品につき受注はある。大手企業は米中貿易摩擦など世界情勢が何かおこるか分からない状況から内部留保をため込んでいるので、コロナ禍においても、老朽設備やメンテをしていなかったラインに対する修繕費の計画など、一定の底堅い受注はある。しかし、化学関連も樹脂関連の薬液などを製造するラインの設備投資は昨年より少なくなっており、コロナで様子見をして継続受注が停滞している。顧客が全体的に経済活動に動きが鈍くなりトーンダウンしている感じがする。
26	普通	製造業（消費財）	11名～20名	福岡地区	コロナ禍ではあるが、弊社の製造品目が日用食品に使われるものが多いので、大幅な増減は幸いなかった。利益について製造効率アップと商品利益率のアップの取り組みが多少影響があった。

27	普通	建設業（建築）	11名～20名	福岡地区	コロナ感染症の影響はこれから。
28	普通	建設業（建築）	31名～50名	福岡地区	コロナの影響により、打ち合わせができなかった
29	普通	建設業（建築）	31名～50名	福岡地区	コロナにより
30	普通	建設業（建築）	31名～50名	県南地区	豪雨災害復旧工事
31	普通	建設業（土木）	11名～20名	福岡地区	コロナ感染で予定されていた工事が先行き不振で中止に成ったり、公共工事がコロナで延期に成っています。
32	普通	建設業（土木）	11名～20名	福岡地区	例年の閑散期のため
33	普通	建設業（土木）	21名～30名	福岡地区	公共事業の発注が遅れている。今までは、受注済み工事推移している為前年比がほぼ横ばい状況
34	普通	建設業（土木）	21名～30名	県南地区	コロナで仕事がとんだ
35	普通	建設業（土木）	51名～100名	福岡地区	人出不足でこれ以上の伸びは期待できない
36	普通	建設業（設備）	0名～5名	福岡地区	コロナの影響夏休み工事がなかった為
37	普通	建設業（設備）	0名～5名	福岡地区	コロナ
38	普通	建設業（設備）	0名～5名	北九州地区	コロナ対策として、営業方針を変更した為
39	普通	建設業（設備）	6名～10名	福岡地区	コロナ過の影響のため。
40	普通	建設業（設備）	6名～10名	福岡地区	新設工事の受注増加
41	普通	建設業（設備）	31名～50名	筑豊地区	たまたまです。
42	普通	商業・流通業	0名～5名	北九州地区	経済活動が少しずつ動き始め、先の計画ができるようになった
43	普通	商業・流通業	31名～50名	北九州地区	7月はコロナの自粛と梅雨明けが10日遅れたことでガソリン需要が減退、8月は天候要因で販売回復。
44	普通	商業・流通業	100名以上	福岡地区	コロナの影響。
45	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	官受注が無し、民間の仕事のみと云う状況の為
46	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	昨年の状況が近年になく悪かった

47	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	7月に第二波？がきたことを受けて、福岡からの訪問等を断られたことが大きい。
48	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	コロナの影響で営業活動ができない
49	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	,例年通りの受注ができています。
50	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	コロナでクライアントの広告予算が大幅減少したことが売り上げ低下の要因。
51	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	昨年11月に開業したため比較できません。
52	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	コロナ禍に依り、取引先が受注が少なくなった
53	普通	サービス業（対事業所）	0名～5名	北九州地区	コロナ
54	普通	サービス業（対事業所）	6名～10名	福岡地区	コロナ禍による不景気と思われる。
55	普通	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡地区	富士通からの定期発注
56	普通	サービス業（対事業所）	11名～20名	筑豊地区	現地の仕事が動き出した。
57	普通	サービス業（対事業所）	11名～20名	県南地区	市場が狭まっている。
58	普通	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡県外	新規客の増加
59	普通	サービス業（対事業所）	21名～30名	福岡地区	社員が新規需要開拓を頑張ったからです
60	普通	サービス業（対事業所）	31名～50名	福岡地区	業務の一時延期等が増加傾向の反面、営業拡大策の結果横ばいまで回復してきた。
61	普通	サービス業（対事業所）	51名～100名	福岡地区	コロナの影響も多少落ち着いてきたため
62	普通	サービス業（対事業所）	51名～100名	北九州地区	非常事態宣言中に延期になっていた仕事が決めた。8月が決算期の為、通常より売上があがる。
63	普通	サービス業（対事業所）	51名～100名	福岡県外	コロナ影響もあり、営業活動ができていない為
64	普通	サービス業（対事業所）	100名以上	福岡地区	取引先の売上げがもどった為
65	普通	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡地区	緊急事態宣言がとかれてコロナに対する恐怖心がなくなり、外出を控えなくなったから。
66	普通	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡地区	コロナ
67	普通	サービス業（対個人）	0名～5名	筑豊地区	不明
68	普通	サービス業（対個人）	0名～5名	筑豊地区	活動量の低下

69	普通	サービス業（対個人）	6名～10名	福岡地区	障害福祉サービス事業は国の予算で実施しており、 <b>コロナ</b> 禍において、様々な例外規程を提示してくれたことで、収益に変化がなかった。しかし、 <b>コロナ</b> 禍において新期利用者の動きが悪く、新規顧客が減っている。
70	普通	サービス業（対個人）	6名～10名	福岡地区	競合院が増えた
71	普通	サービス業（対個人）	11名～20名	福岡地区	世間状況
72	普通	サービス業（対個人）	11名～20名	福岡地区	生活スタイルの変化により利用者が減少した為
73	普通	サービス業（対個人）	11名～20名	筑豊地区	<b>コロナ</b> の影響
74	普通	サービス業（対個人）	21名～30名	福岡地区	他の事業でのカバーが大きかった
75	普通	サービス業（対個人）	31名～50名	福岡地区	営業努力不足
76	普通	サービス業（対個人）	100名以上	福岡地区	事業所増設
77	悪い	製造業（生産財）	0名～5名	県南地区	4～6月と状況は変わらない
78	悪い	製造業（生産財）	6名～10名	福岡地区	<b>コロナ</b> の影響が多少出てきたと予想しています。
79	悪い	製造業（生産財）	6名～10名	県南地区	受注状況
80	悪い	製造業（生産財）	21名～30名	福岡地区	販売商品の中で民需に関わる商品の売上が減少している。また HP 等からの問い合わせ数が減少している。
81	悪い	製造業（生産財）	21名～30名	筑豊地区	<b>コロナ</b> 、鉄冷え
82	悪い	製造業（生産財）	21名～30名	県南地区	4～6月期は大多数の取引先が受注減でも逆に受注が増えた取引先もあり、そういう所が下支えしてくれていたが、最近になってそれも鈍ってきた。一応、“悪い”と回答した業況だが、実際は“非常に悪い”に近い。
83	悪い	製造業（生産財）	51名～100名	福岡地区	<b>コロナ</b> の影響大
84	悪い	製造業（消費財）	0名～5名	福岡地区	<b>コロナ</b>
85	悪い	製造業（消費財）	11名～20名	福岡地区	<b>コロナ</b> 禍の影響
86	悪い	製造業（消費財）	11名～20名	福岡地区	<b>コロナ</b> 禍による設備投資減
87	悪い	製造業（消費財）	11名～20名	福岡地区	新型 <b>コロナ</b> ウイルス感染拡大の為



88	悪い	製造業（消費財）	11名～20名	北九州地区	アパレル製造ですが、小売店の動きが鈍いため。
89	悪い	製造業（消費財）	11名～20名	筑豊地区	半導体以外の業種が停滞しているためと思われる。
90	悪い	製造業（消費財）	51名～100名	福岡地区	既存品の減少及び新商品の受注の延期
91	悪い	建設業（建築）	0名～5名	福岡地区	ホテルの仕事が減ったから
92	悪い	建設業（建築）	6名～10名	福岡地区	入札工事関係で新規受注平均値は達成、決算が8月の為決算前の受注、赤字工事発生の為、今期は、大幅減益の見通し。
93	悪い	建設業（建築）	6名～10名	福岡地区	コロナの影響
94	悪い	建設業（建築）	6名～10名	福岡地区	新型コロナウイルス、7月の豪雨の影響の為
95	悪い	建設業（建築）	6名～10名	北九州地区	コロナによる、先行き不安
96	悪い	建設業（建築）	11名～20名	福岡地区	コロナ感染症の影響で延期、中止の為に仕事が無い
97	悪い	建設業（建築）	11名～20名	福岡地区	新型コロナによる受注の保留や延期と消費者マインドの停滞や銀行融資の見直しなど
98	悪い	建設業（設備）	0名～5名	北九州地区	コロナでテナントの新設が減った！
99	悪い	建設業（設備）	11名～20名	福岡地区	新コロナの影響で設備投資が保留bになっている
100	悪い	建設業（設備）	11名～20名	福岡地区	コロナ現象
101	悪い	建設業（設備）	21名～30名	北九州地区	役所発注減少
102	悪い	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	コロナ禍
103	悪い	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	新型コロナウイルスの影響
104	悪い	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	新型コロナの影響
105	悪い	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	コロナの影響
106	悪い	商業・流通業	0名～5名	県南地区	麺類の外出関係への食品卸が主な業務であるので、コロナ禍の影響を受けている。
107	悪い	商業・流通業	0名～5名	県南地区	コロナ禍に伴う対応の遅れ
108	悪い	商業・流通業	6名～10名	福岡地区	コロナの影響で、工場製造数の減少（お客様の販売不振）
109	悪い	商業・流通業	11名～20名	福岡地区	工事の遅れ、弊社営業社員の在宅勤務、県外の営業自粛など。

110	悪い	商業・流通業	11名～20名	福岡地区	コロナの影響
111	悪い	商業・流通業	21名～30名	福岡地区	コロナの影響により、イベントの中止が続いた為
112	悪い	商業・流通業	31名～50名	北九州地区	顧客の受注減少。
113	悪い	商業・流通業	51名～100名	筑豊地区	昨年はお客様の設備投資により売上・利益ともに好調
114	悪い	商業・流通業	51名～100名	福岡県外	新型コロナウイルスの影響
115	悪い	商業・流通業	100名以上	福岡地区	4～5月は売上高が前年比50%台推移。非常事態宣言解除後、いったん持ち直したが、その後観光需要と併せ低迷している。
116	悪い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	コロナの影響で営業活動が止まった為。
117	悪い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	新型コロナウイルス感染拡大による行動自粛のため
118	悪い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	コロナショックの尾を引いています。
119	悪い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	お客様自体のコロナの影響が間接的に影響している
120	悪い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡県外	コロナの影響
121	悪い	サービス業（対事業所）	6名～10名	福岡地区	コロナ禍※4～6月よりは良い
122	悪い	サービス業（対事業所）	6名～10名	福岡地区	コロナの影響
123	悪い	サービス業（対事業所）	6名～10名	福岡地区	コロナの影響
124	悪い	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡地区	東京からの顧客が出張できないため激減した
125	悪い	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡地区	コロナ禍におけるテレワーク推進でルート営業自体が厳しい環境下に置かれたため。
126	悪い	サービス業（対事業所）	11名～20名	北九州地区	新型コロナウイルスによる景気低迷
127	悪い	サービス業（対事業所）	11名～20名	県南地区	持続化給付金対応に手を取られた
128	悪い	サービス業（対事業所）	31名～50名	北九州地区	コロナ自粛での影響
129	悪い	サービス業（対事業所）	100名以上	福岡地区	梅雨時期の長雨により、稼働日数が現 sy 峰したのが大きかった。
130	悪い	サービス業（対事業所）	100名以上	福岡地区	コロナ禍の影響
131	悪い	サービス業（対事業所）	100名以上	福岡地区	新型コロナの関係で事業計画、イベント等が縮小したため

132	悪い	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡地区	コロナウイルスの影響
133	悪い	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡地区	入国制限があるため
134	悪い	サービス業（対個人）	0名～5名	北九州地区	営業社員が辞めたのと、コロナの影響で新規営業が出来ていない。
135	悪い	サービス業（対個人）	0名～5名	北九州地区	出てくる人が半減している(コロナ)
136	悪い	サービス業（対個人）	6名～10名	福岡地区	県境異動制限、訪問自粛、対面販売の減少
137	悪い	サービス業（対個人）	6名～10名	筑豊地区	車販はない為
138	悪い	サービス業（対個人）	6名～10名	筑豊地区	コロナによる消費の停滞
139	悪い	サービス業（対個人）	6名～10名	筑豊地区	コロナ禍
140	悪い	サービス業（対個人）	11名～20名	筑豊地区	弊社は2店舗あり、うち1店舗は福祉事業とコロナ以前から訪問販売、委託販売をしていましたので、やや減少で抑えています。しかし、もう1店舗は道の駅内にあり、あからさまに来客者数が減少しています。その理由としては、田川近郊でのコロナの発生率が増してきた事に比例していると感じています。
141	悪い	サービス業（対個人）	21名～30名	福岡地区	コロナの影響からの若干の回復
142	悪い	サービス業（対個人）	21名～30名	福岡地区	手控える環境となっているため。
143	悪い	サービス業（対個人）	51名～100名	福岡地区	コロナの影響により利用者数が減っているが、全体的に需要は減っていない
144	悪い	サービス業（対個人）	100名以上	福岡地区	コロナ禍の影響
145	悪い	サービス業（対個人）	100名以上	北九州地区	景気やコロナに影響されにくい業種ではあるが、社会全体が停滞気味のため。
146	非常に悪い	製造業（生産財）	6名～10名	筑豊地区	得意先（主にメーカー）の業績が良くないから、製造ラインの更新をしていない。
147	非常に悪い	製造業（生産財）	100名以上	北九州地区	生産計画の大幅減少による
148	非常に悪い	製造業（消費財）	0名～5名	福岡地区	前期から引き続き延期・中止などで工事が少ない
149	非常に悪い	製造業（消費財）	0名～5名	福岡地区	コロナ禍による人の移動が少ないため。
150	非常に悪い	製造業（消費財）	21名～30名	福岡地区	コロナによる影響で受注減。
151	非常に悪い	製造業（消費財）	21名～30名	福岡地区	コロナ禍の影響で民需の激減によるもの。

152	非常に悪い	製造業（消費財）	31名～50名	福岡地区	工事物件の減少のなか、営業活動の不足によるもの。さらに <b>コロナ</b> 禍で小口工事の中止や延期が重なっている。
153	非常に悪い	建設業（建築）	0名～5名	北九州地区	<b>コロナ</b> 過の影響で3月4月5月と展示場の閉鎖が影響しています。
154	非常に悪い	建設業（建築）	11名～20名	福岡地区	着工が延期になったため
155	非常に悪い	建設業（建築）	21名～30名	福岡地区	<b>コロナ</b>
156	非常に悪い	建設業（設備）	21名～30名	県南地区	顧客先が設備投資を控えている為
157	非常に悪い	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	新型 <b>コロナ</b> による需要減
158	非常に悪い	商業・流通業	0名～5名	県南地区	<b>コロナ</b> の影響で祭りなどのイベントが全て無くなり、それに付随する商品がほとんど販売できなかった・・・
159	非常に悪い	商業・流通業	21名～30名	福岡地区	<b>コロナ</b> です
160	非常に悪い	商業・流通業	100名以上	福岡地区	<b>コロナ</b> が全てです
161	非常に悪い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	<b>コロナ</b> 対策で補助金を活用した販促提案を行ったが、採択が出るまで売上計上できていない
162	非常に悪い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	<b>コロナ</b> ウイルスの為
163	非常に悪い	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	商品数の削減
164	非常に悪い	サービス業（対事業所）	6名～10名	福岡地区	<b>コロナ</b> 禍によるもの
165	非常に悪い	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡地区	<b>コロナ</b> 禍で、お取引先の求人需要が低迷したため。
166	非常に悪い	サービス業（対事業所）	21名～30名	福岡地区	<b>コロナ</b> の影響
167	非常に悪い	サービス業（対事業所）	31名～50名	北九州地区	<b>コロナ</b> 禍の影響
168	非常に悪い	サービス業（対事業所）	100名以上	福岡地区	依頼先の売上の減少
169	非常に悪い	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡地区	今の社会情勢ですね。
170	非常に悪い	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡地区	<b>コロナ</b> 禍での顧客と会いづらいこと、新規事業を立ち上げたのでまだまだ契約に結びつかないこと
171	非常に悪い	サービス業（対個人）	0名～5名	県南地区	新型 <b>コロナ</b> による団体利用の低迷。

172	非常に悪い	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡県外	新規事業がスタートできずにいるため
173	非常に悪い	サービス業（対個人）	11名～20名	福岡地区	コロナの影響が大きいです
174	非常に悪い	サービス業（対個人）	11名～20名	福岡地区	コロナウイルスの影響の為、新規利用者様をご紹介いただく方々がなかなか動けなくなつたため。
175	非常に悪い	サービス業（対個人）	11名～20名	福岡地区	コロナ
176	非常に悪い	サービス業（対個人）	11名～20名	北九州地区	コロナウイルスの影響により、利用者の欠席又は利用中止に加えて新規利用者の獲得が今までと比べて減少している。
177	非常に悪い	サービス業（対個人）	11名～20名	北九州地区	コロナの影響で営業活動ができません。それと関連工事もストップです。
178	非常に悪い	サービス業（対個人）	31名～50名	福岡地区	コロナでのテレワークの影響
179	非常に悪い	サービス業（対個人）	31名～50名	北九州地区	コロナの影響
180	非常に悪い	サービス業（対個人）	51名～100名	北九州地区	コロナ,受動喫煙防止法
181	-	製造業（消費財）	21名～30名	福岡地区	コロナの影響
182	-	サービス業（対事業所）	100名以上	福岡地区	コロナ禍の影響による取引自治体の需要減少。



(イ) 次期予想理由

	次期業況予想	今期景況判断	業種	次期予想理由
1	非常によくなる	非常に良い	製造業（消費財）	対面販売(百貨店)からネット直販へ戦略を立て直したのがお客様のニーズにドンピシャリで合った。
2	非常によくなる	普通	サービス業（対事業所）	明るいビジョンを実現する決意です
3	よくなる	非常に良い	建設業（設備）	現在保留されているお客様の仕事が増えてくると思われるから。これから公共事業の発注が行われると思うから。
4	よくなる	よい	サービス業（対事業所）	日時決算（売上げ高と費用）の運用が根付き、幹部社員が売り上げと費用のコントロール意識を持ちだした。
5	よくなる	よい	建設業（建築）	着工待ちの物件が着工するため
6	よくなる	よい	製造業（消費財）	質問9と同じ
7	よくなる	よい	製造業（生産財）	既存客との信頼関係の深耕
8	よくなる	普通	商業・流通業	4～5月に比べて地域や取引先の状況が上向きになりつつあるので。
9	よくなる	普通	サービス業（対事業所）	例年、年度末に向けて忙しくなる時期なので
10	よくなる	普通	サービス業（対事業所）	一応、8月に底を打った状態で、徐々に問合せ等が復活しており、例年なみになることが予測される。
11	よくなる	普通	サービス業（対事業所）	延期業務の再開期待と新規物件により明るさがみえてきた。
12	よくなる	普通	サービス業（対事業所）	売上予測ができています
13	よくなる	普通	サービス業（対事業所）	新規の受注予定あり
14	よくなる	普通	サービス業（対事業所）	前年度は開業間もなかったためほとんど売上が無かったため。
15	よくなる	普通	建設業（建築）	受注工事があるため
16	よくなる	普通	建設業（建築）	7～9月は例年仕事量は少なく、10月から繁忙期に入っていく。
17	よくなる	普通	建設業（建築）	大型物件の受注により

18	よくなる	普通	建設業（設備	新設、改修工事の受注見込有
19	よくなる	普通	建設業（土木	営業活動を頑張っているので決定している仕事もある
20	よくなる	普通	建設業（土木	例年発注時期のため
21	よくなる	普通	製造業（消費財	高付加価値商品の営業強化
22	よくなる	悪い	サービス業（対個人	少しづつ客が戻ってきている
23	よくなる	悪い	サービス業（対事業所	新規受注ができているため。
24	よくなる	悪い	サービス業（対事業所	新規獲得に動いていることが少し上向きになりそうです。
25	よくなる	悪い	建設業（建築	延期や保留物件が動き出した。
26	よくなる	悪い	建設業（設備	以前より発注あり。
27	よくなる	悪い	製造業（消費財	新商品の受注が確定
28	よくなる	悪い	製造業（生産財	受注・見積状況
29	よくなる	非常に悪い	サービス業（対個人	飲食部門とは、別部門の立ち上げのため
30	よくなる	非常に悪い	サービス業（対個人	売り上げが上がるための準備をしてきたので
31	よくなる	非常に悪い	サービス業（対事業所	補助金の採択後、数件の案件が進み出すと考えています。
32	よくなる	非常に悪い	サービス業（対事業所	販売促進費の増加
33	よくなる	非常に悪い	製造業（生産財	多分、年末あたりになると思う。コロナウイルスの感染者の増加が鈍り、社会に少し安ど感が出てくると思う。以前非常に厳しい業界があるだろうが、今まで抑えていた需要が少しは回復する。
34	現在と変わらない	非常に良い	建設業（建築	受注数の限界
35	現在と変わらない	よい	サービス業（対個人	企業研修の減少分をカバーできそうなため。
36	現在と変わらない	よい	サービス業（対事業所	既存顧客の維持ができています
37	現在と変わらない	よい	サービス業（対事業所	今年度いっぱい計画できているその後は不透明
38	現在と変わらない	よい	建設業（設備	お客様に営業に行っても決まってる仕事を先延ばしにしようとする雰囲気がある

39	現在と変わらない	よい	製造業（生産財	先の受注が確保できているし、物件の話もある
40	現在と変わらない	普通	商業・流通業	コロナの影響。
41	現在と変わらない	普通	商業・流通業	まだコロナの影響がある中で少しずつ消費が上向いてくると予想
42	現在と変わらない	普通	サービス業（対個人	コロナの影響
43	現在と変わらない	普通	サービス業（対個人	定員が決まっているため
44	現在と変わらない	普通	サービス業（対個人	特に変わることはないと思われます。
45	現在と変わらない	普通	サービス業（対個人	すぐには回復しそうにない
46	現在と変わらない	普通	サービス業（対個人	活動量の低下
47	現在と変わらない	普通	サービス業（対個人	現状では大きな変動要因がない
48	現在と変わらない	普通	サービス業（対個人	差別化をしていかないと何も変わらない、むしろ後退していく
49	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	コロナ
50	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	そこそこの仕事は来ているので通常に戻った感じ
51	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	プラント及びインフラのメンテナンスはコロナ禍でも行う必要がある。
52	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	今の売上が維持できる予定の為
53	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	増えたり減ったりでチャラ？
54	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	現地の動きに合わせて社内試験があり通常の雰囲気があるような気がします。
55	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	昨年度と受注環境が変わりない。
56	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	売り上げは減少傾向だが、新規受注の案件が増え、トータルで横ばい予想。
57	現在と変わらない	普通	サービス業（対事業所	大型案件がある為
58	現在と変わらない	普通	建設業（設備	仕事を受注したから
59	現在と変わらない	普通	建設業（設備	固定客がほとんどのため。
60	現在と変わらない	普通	建設業（設備	コロナ
61	現在と変わらない	普通	建設業（土木	人手不足で今以上は考え難い

62	現在と変わらない	普通	建設業（土木	先が見えてこない。
63	現在と変わらない	普通	建設業（土木	新規受注に大きな変化はない
64	現在と変わらない	普通	製造業（生産財	よくわからないが、現状とかわらないか若干悪くなる見込み。秋の定修案件でどの程度コロナの影響によって受注減となるか予測が難しい。
65	現在と変わらない	悪い	商業・流通業	コロナの第2波・第3波が予想されている中、以前のような状況に戻れるとは考えにくい
66	現在と変わらない	悪い	商業・流通業	良くなる方向を望むが、まだまだ県外の営業が難しい状況が続くと思われる。現状で商売できる方法を考え利益も残るようにしたい。
67	現在と変わらない	悪い	商業・流通業	3月～8月まで同じような売上推移のため、年末まで続きのではないかと考えます
68	現在と変わらない	悪い	商業・流通業	コロナの影響もこれ以上悪くはならないと思う
69	現在と変わらない	悪い	商業・流通業	商いベースによる独自分析
70	現在と変わらない	悪い	商業・流通業	コロナウイルスに対する治療薬の開発見通しも明確でなく、インフルエンザとの同時流行も想定されて不透明感が強い。
71	現在と変わらない	悪い	サービス業（対個人	良くなりそうな材料が無い。
72	現在と変わらない	悪い	サービス業（対個人	車販が増える気がしない為
73	現在と変わらない	悪い	サービス業（対個人	コロナ禍の収束は収まらずとも、景気対策の効果が出始めるかも？
74	現在と変わらない	悪い	サービス業（対個人	全く見通しが見つからない為
75	現在と変わらない	悪い	サービス業（対個人	大きく好転する要素が見当たらない
76	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	コロナ禍収束が見えないため良化はイメージしにくい
77	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	注残はあるが、新規受注状況が不透明。
78	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	経済の回復の期待が持てない
79	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	非常に悪い状態が続いており、これ以上悪くしないために種々準備をしており、少しずつ効果が表れていると感じる。
80	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	新型コロナの関係で事業計画、イベント等が縮小したため

81	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	コロナの終息が見えない
82	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	各事業者とも投資には慎重になっているから
83	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	前述の理由により、先が見通せない状況のため。
84	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	新規顧客の開発状況から判断
85	現在と変わらない	悪い	サービス業（対事業所	良くするため販路拡大をするため
86	現在と変わらない	悪い	建設業（建築	コロナの影響がまだまだ続きそうだから
87	現在と変わらない	悪い	建設業（建築	良くはならないと思うが良くなるとも思えない
88	現在と変わらない	悪い	建設業（建築	変わる材料がないので
89	現在と変わらない	悪い	建設業（設備	コロナが解決しない限り元に戻らない
90	現在と変わらない	悪い	製造業（消費財	急激な回復を見込めないから。
91	現在と変わらない	悪い	製造業（消費財	経済回復の兆しが見えない
92	現在と変わらない	悪い	製造業（消費財	コロナの影響が未知数なため。外出を控えるなど、衣服への消費の需要が見通せないため。
93	現在と変わらない	悪い	製造業（消費財	新型コロナウイルスの感染が収束しない為
94	現在と変わらない	悪い	製造業（生産財	暇ではないがという予想
95	現在と変わらない	悪い	製造業（生産財	人の動きが戻らないと、物が動かない
96	現在と変わらない	非常に悪い	商業・流通業	あまり良い話はないです
97	現在と変わらない	非常に悪い	商業・流通業	客先需要の減少が明らかな為
98	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業（対個人	コロナウイルスの影響の為。新規利用者様をご紹介いただく方々がまだ動けない状態の為。
99	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業（対個人	コロナウイルスの影響次第で変わってくるため。
100	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業（対個人	コロナの影響が変わらないでしょう
101	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業（対事業所	依頼先の売上の回復が難しい
102	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業（対事業所	コロナの影響
103	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業（対事業所	これ以上、悪くなるようであれば、経営がもたない。

104	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業（対事業所	コロナウイルスの為
105	現在と変わらない	非常に悪い	建設業（建築	工事が予定通り日に実行されない見込み
106	現在と変わらない	非常に悪い	建設業（建築	受注物件予定が出て来ない
107	現在と変わらない	非常に悪い	建設業（設備	顧客先の設備投資に対する見通しが無い為
108	現在と変わらない	非常に悪い	製造業（消費財	需要の回復の見込みが立たない。
109	現在と変わらない	非常に悪い	製造業（消費財	情報が少ないので
110	現在と変わらない	非常に悪い	製造業（消費財	受注見込み額からの見立てによる。
111	現在と変わらない	非常に悪い	製造業（消費財	物の移動が活発になる兆しが今時点で見えない為。
112	現在と変わらない	非常に悪い	製造業（生産財	部分的に近々良くなる業種もあるがあまり変わらないと思われる
113	現在と変わらない	-	サービス業（対個人	オープンキャンパス来場者増
114	現在と変わらない	-	サービス業（対事業所	年内の見通しについては、ネガティブに現状程度と予測するため。
115	現在と変わらない	-	製造業（消費財	経済活動が停滞している以上望めない
116	悪くなる	非常に良い	サービス業（対事業所	特需終了のため
117	悪くなる	よい	サービス業（対事業所	コロナの影響でお客様の状況が悪くなると予想されるので。
118	悪くなる	よい	建設業（設備	コロナの影響にて
119	悪くなる	よい	製造業（生産財	先行きが不透明であり、また現在仕事を受けすぎているため、仕事を断っている状況のため。
120	悪くなる	普通	サービス業（対個人	コロナ影響
121	悪くなる	普通	サービス業（対個人	新規顧客減が予想されるため。
122	悪くなる	普通	サービス業（対個人	購買の鈍化、納期の遅延など
123	悪くなる	普通	サービス業（対個人	利用者が減少したままかもしれない。
124	悪くなる	普通	サービス業（対個人	不動産取引の減少と企業の収益悪化
125	悪くなる	普通	サービス業（対事業所	コロナ禍による不況
126	悪くなる	普通	サービス業（対事業所	何とか売上をカバーしてきたが永くは続かない



127	悪くなる	普通	建設業（建築	コロナによる受注の見通しがないため
128	悪くなる	普通	建設業（設備	現状では、10月～12月に発注される物件がないから。
129	悪くなる	普通	建設業（設備	コロナの影響
130	悪くなる	普通	建設業（土木	今後の公共・民間とも発注が予測しにくい。
131	悪くなる	普通	製造業（消費財	コロナの影響が近く出てくる
132	悪くなる	普通	製造業（生産財	今までと異なり、11月以降の受注が全く見えていない。
133	悪くなる	悪い	商業・流通業	コロナは続く為
134	悪くなる	悪い	商業・流通業	見積量の減少
135	悪くなる	悪い	商業・流通業	コロナ禍
136	悪くなる	悪い	商業・流通業	設備投資の停滞
137	悪くなる	悪い	商業・流通業	コロナによる経済減速
138	悪くなる	悪い	商業・流通業	顧客と会いにくい為
139	悪くなる	悪い	商業・流通業	イベントの中止が続く為
140	悪くなる	悪い	商業・流通業	ユーザーの閉店増加！
141	悪くなる	悪い	商業・流通業	コロナの影響
142	悪くなる	悪い	サービス業（対個人	まだまだ、コロナによる影響が続く
143	悪くなる	悪い	サービス業（対個人	コロナの終息が見えない現状、このままの運営形態では悪くなると思っています。
144	悪くなる	悪い	サービス業（対個人	現状回復の困難と販売手段の構築に時間を要するため
145	悪くなる	悪い	サービス業（対個人	対面式への移行がにぶい。広報不足。
146	悪くなる	悪い	サービス業（対個人	コロナ禍の影響
147	悪くなる	悪い	サービス業（対個人	終息の目途がない
148	悪くなる	悪い	サービス業（対個人	新型コロナの長期化による需要の停滞
149	悪くなる	悪い	サービス業（対個人	今後もこのような状態が継続すると思う。

150	悪くなる	悪い	サービス業（対事業所）	建築工事が少なくなると感じてます
151	悪くなる	悪い	サービス業（対事業所）	顧客先への訪問が厳しい。
152	悪くなる	悪い	サービス業（対事業所）	コロナが収束する気配がない
153	悪くなる	悪い	サービス業（対事業所）	コロナが終息しないので
154	悪くなる	悪い	建設業（建築）	見通しがたっていないから
155	悪くなる	悪い	建設業（建築）	だんだん悪くなる
156	悪くなる	悪い	建設業（建築）	最終要因は、コロナウイルス（官、民発注の減少）
157	悪くなる	悪い	製造業（消費財）	コロナ禍の終息が見えないため
158	悪くなる	悪い	製造業（消費財）	まだ回復しきれない
159	悪くなる	悪い	製造業（生産財）	下半期に販売が集中する官公需向けの物件が例年ほど見えていない。
160	悪くなる	悪い	製造業（生産財）	時間を経る毎に受注量が落ち込み、明るい話が聞こえて来ないため。
161	悪くなる	悪い	製造業（生産財）	コロナの状況が好転しないのでは
162	悪くなる	悪い	製造業（生産財）	受注減
163	悪くなる	悪い	製造業（生産財）	受注の見込みがたたない
164	悪くなる	悪い	製造業（生産財）	現時点で営業サイドにおいて価格競争にまきこまれている
165	悪くなる	非常に悪い	商業・流通業	まだまだコロナの影響が・・・
166	悪くなる	非常に悪い	サービス業（対個人）	需要の減少
167	悪くなる	非常に悪い	サービス業（対個人）	コロナ
168	悪くなる	非常に悪い	サービス業（対個人）	コロナに対する認識や社会情勢は変わらないと思うから。
169	悪くなる	非常に悪い	製造業（消費財）	コロナによる影響が続くので、まだ受注が回復するとは思わない。
170	非常に悪くなる	悪い	サービス業（対個人）	コロナの影響
171	非常に悪くなる	非常に悪い	商業・流通業	コロナの収束がみえない
172	非常に悪くなる	非常に悪い	サービス業（対個人）	インフルと、新型コロナウイルスの流行が予測されるため。

173	非常に悪くなる	非常に悪い	サービス業（対個人）	コロナ
174	非常に悪くなる	非常に悪い	サービス業（対個人）	宴会のニーズが少ない
175	非常に悪くなる	非常に悪い	サービス業（対事業所）	コロナ禍によるもの
176	非常に悪くなる	非常に悪い	製造業（消費財）	イベントが中止のため

### (ウ) 人材不足を懸念する理由

	業種	従業員数	本社所在地	今期景況判断	人材不足理由
1	製造業（生産財）	0名～5名	県南地区	悪い	69歳のパート社員がいる
2	製造業（生産財）	6名～10名	福岡地区	悪い	高齢化、若手の不足
3	製造業（生産財）	21名～30名	県南地区	悪い	求人は出しているものの、全く募集が無い状態のため。
4	製造業（生産財）	31名～50名	県南地区	よい	65歳以上の従業員を多く抱えているため。
5	製造業（生産財）	51名～100名	福岡地区	悪い	中途採用をしているが思うような採用とまではいかない為
6	製造業（生産財）	51名～100名	県南地区	悪い	長期的に、少子化がさらに進行することが容易に想像される
7	製造業（消費財）	6名～10名	福岡地区	よい	新事業も取り組みたいと考えている為
8	製造業（消費財）	11名～20名	福岡地区	悪い	高齢化
9	製造業（消費財）	11名～20名	北九州地区	悪い	技術者の高齢化のため。
10	製造業（消費財）	11名～20名	筑豊地区	悪い	新規部署を立ち上げたため。
11	製造業（消費財）	21名～30名	福岡地区	普通	従業員の高齢化
12	製造業（消費財）	21名～30名	福岡地区	非常に悪い	部門によっては次の担い手がいない為。
13	建設業（建築）	0名～5名	福岡地区	普通	天神ビックバンが始まるから。
14	建設業（建築）	6名～10名	福岡地区	よい	新卒の技術者育成に時間がかかる。
15	建設業（建築）	11名～20名	福岡地区	普通	熟練技術者の高齢化。若手の採用が思うようにいかず、育成が進まない。
16	建設業（建築）	11名～20名	福岡地区	悪い	職人が後期高齢者になっている

17	建設業（建築）	31名～50名	福岡地区	普通	今後6年間位の福岡の建設業の需要に合わせて成長を望めばおのずとそうなるから
18	建設業（設備）	0名～5名	福岡地区	よい	この業界はきついのが当たり前のことです、若い人が中々働かない、どの業者も人材不足で悩んでる
19	建設業（設備）	0名～5名	福岡地区	普通	現場の数の拡大
20	建設業（設備）	0名～5名	県南地区	非常に良い	災害復旧事業等による建設関係の職人不足が続くと思うから。
21	建設業（設備）	6名～10名	福岡地区	普通	業務の拡大に伴う人材の確保。
22	建設業（設備）	11名～20名	福岡地区	よい	65歳以上の再雇用の方の人数が割と多いので、その方々が退職した際に後任で入れる経験者や熟練者の層がまだまだ薄い
23	商業・流通業	6名～10名	福岡地区	悪い	営業経験者を募集するも、営業希望者が皆無
24	商業・流通業	6名～10名	福岡地区	悪い	働き方改革の対応が出来ない！
25	商業・流通業	31名～50名	福岡地区	よい	今後数年間で定年退職が増加する
26	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	普通	加年齢のため社員がやめる
27	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	悪い	現在の従事者が高齢になってきている。
28	サービス業（対事業所）	0名～5名	福岡地区	非常に悪い	会社の方向性を変えるために方針の見直し、新サービスの開発、営業体制の見直しなどの業務が増えるとみている
29	サービス業（対事業所）	0名～5名	北九州地区	普通	売上を上げていくには人材が不可欠
30	サービス業（対事業所）	6名～10名	福岡地区	悪い	労働集約型を前提にした、従来型の採用は難しいと判断。すぐやめるため。
31	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡地区	普通	営業社員増強したいが人材獲得難
32	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡地区	普通	メーカーからの人材要求が多い
33	サービス業（対事業所）	11名～20名	筑豊地区	普通	経験者が少ない。
34	サービス業（対事業所）	11名～20名	県南地区	悪い	事務社員不足。
35	サービス業（対事業所）	11名～20名	県南地区	悪い	募集しても応募がない
36	サービス業（対事業所）	11名～20名	福岡県外	普通	新規客の増加に対応出来ない恐れがある

37	サービス業（対事業所）	31名～50名	福岡地区	普通	テクノロジーで補えない業務の為、業務によっては人材確保が問題。
38	サービス業（対事業所）	31名～50名	北九州地区	悪い	従業員の高齢化募集をしてもなかなか来ない
39	サービス業（対事業所）	100名以上	福岡地区	悪い	在籍社員の高齢化により退職が見込まれるが、思うほどの採用（中途採用）ができていない。求人を出しているが、問い合わせは以前より増えたが、採用にまでは繋がりにくい。
40	サービス業（対個人）	0名～5名	福岡地区	普通	専門士業の為、人材確保が難しく、また若者のなりてが少ない。
41	サービス業（対個人）	0名～5名	県南地区	普通	今後の顧客増に対応するため
42	サービス業（対個人）	0名～5名	県南地区	非常に悪い	予約激減にて、シフトの確保ができておらず、他社にて勤務を始めているため。
43	サービス業（対個人）	6名～10名	福岡地区	普通	業種柄、人材獲得が難しい
44	サービス業（対個人）	6名～10名	福岡地区	悪い	遠隔地の人材確保（採用、面談の課題）
45	サービス業（対個人）	6名～10名	筑豊地区	普通	従業員の高齢化
46	サービス業（対個人）	6名～10名	筑豊地区	悪い	外商の仕事ゆえに、コロナ禍で応募者が少ない
47	サービス業（対個人）	11名～20名	福岡地区	非常に悪い	パート雇用率が多い為いつ離職となるかわからないため。
48	サービス業（対個人）	31名～50名	福岡地区	普通	介護業界はが産業に比べて人件費が安い。国の保険にて運営しているため。
49	サービス業（対個人）	31名～50名	福岡地区	普通	年度末までに退職者が見込まれるが、新卒採用の募集状況は芳しくない
50	サービス業（対個人）	100名以上	福岡地区	普通	退職者の補充
51	サービス業（対個人）	100名以上	福岡地区	悪い	リクルート活動が行いにくい
52	サービス業（対個人）	100名以上	北九州地区	悪い	業界が慢性的な人手不足

(工) 福岡県の支援策について

	福岡県コロナ対策認知	今期景況判断	従業員数	本社所在地	業種	福岡の支援策について
1	把握している	非常に良い	0名～5名	県南地区	建設業（設備）	金額的に少なかったので充実しているとは言えない。
2	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	製造業（生産財）	充実まではないが、助かっている部分もある
3	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	建設業（設備）	支援は受けてるが余りよく分からない
4	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	国と比べ手続き煩雑のわりに金額も少ない
5	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	すぐに事業継続補助金の給付が終了したので、充実はしていなかったといえる。
6	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	どちらともいえない
7	把握している	よい	6名～10名	福岡地区	製造業（消費財）	わかりにくく感じた
8	把握している	よい	6名～10名	福岡地区	建設業（建築）	問題無いと思います。
9	把握している	よい	6名～10名	筑豊地区	製造業（消費財）	はい
10	把握している	よい	11名～20名	福岡地区	サービス業（対事業所）	特になし
11	把握している	よい	31名～50名	福岡地区	商業・流通業	対象外であるため不明
12	把握している	よい	31名～50名	筑豊地区	サービス業（対個人）	我が社では該当する策がなかったので、使う段階のことはわからないが、従業員の感染疑いに対する支援策がないようなのでその点は不足と感じる。
13	把握している	よい	31名～50名	県南地区	製造業（生産財）	充実していたと思うが、売上が下がらなかったためほとんど利用できなかった。
14	把握している	よい	100名以上	福岡地区	サービス業（対事業所）	一気にコロナ収束を実現するには、休業要請ではなく休業命令処置で行う。その為にも事業継続資金は休業に見合う額が必要。
15	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	今後も継続して必要だと思うので充実とまでは言えないのではないかな。



16	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	分かりやすいと思います。
17	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	特になし
18	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	持続化給付金の支給は大いに助かった。
19	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	ある程度充実していたと思います。
20	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	全く理解できず
21	把握している	普通	0名～5名	北九州地区	製造業（生産財）	それなりに分かりやすいと思います。
22	把握している	普通	0名～5名	北九州地区	建設業（設備）	充実しています
23	把握している	普通	0名～5名	北九州地区	サービス業（対事業所）	分かりましたが、当社が該当しませんでした。
24	把握している	普通	0名～5名	県南地区	サービス業（対個人）	自社としては充実していたと考えます
25	把握している	普通	6名～10名	福岡地区	建設業（設備）	利用見込み無
26	把握している	普通	6名～10名	福岡地区	サービス業（対個人）	していた。
27	把握している	普通	6名～10名	福岡地区	サービス業（対個人）	国よりはわかりやすかったと思う
28	把握している	普通	6名～10名	北九州地区	サービス業（対個人）	各方面やネットでの告知で周知されていたと思います。
29	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	建設業（土木）	わかりにくく、対応が遅い。
30	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	建設業（土木）	情報を持っている会社とそうでない会社の差があったと思う
31	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	サービス業（対事業所）	支援策は、まだまだ不足と思う
32	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	マスクが強烈で印象に残っていない
33	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	わかりにくく、充実していない
34	把握している	普通	11名～20名	北九州地区	製造業（生産財）	普通
35	把握している	普通	11名～20名	筑豊地区	サービス業（対事業所）	意外と早い段階で支援を受けられた。
36	把握している	普通	11名～20名	県南地区	サービス業（対事業所）	結構、皆が利用している。
37	把握している	普通	21名～30名	福岡地区	建設業（土木）	・案が得ていただいている・特に問題はなかった
38	把握している	普通	21名～30名	福岡地区	サービス業（対事業所）	まだ十分に活用しきれていないかもしれない

39	把握している	普通	31名～50名	福岡地区	建設業（建築）	わかりやすかった
40	把握している	普通	31名～50名	福岡地区	サービス業（対個人）	不十分、財源を国が持っている為徐々に地方に権限移籍して、県毎に色々な政策が出来るようにして行くべきだ。官僚機構の弊害。
41	把握している	普通	31名～50名	北九州地区	商業・流通業	充実している。
42	把握している	普通	31名～50名	筑豊地区	建設業（設備）	当社にとっては、十分に良かったと感じているし、また解りやすい内容だった。
43	把握している	普通	51名～100名	福岡地区	建設業（土木）	建設業(土木に対する支援策が見当たらない
44	把握している	普通	51名～100名	福岡地区	サービス業（対事業所）	はい。
45	把握している	普通	100名以上	福岡地区	サービス業（対事業所）	少し分かりにくいと思います。
46	把握している	普通	100名以上	福岡地区	サービス業（対個人）	はい
47	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	製造業（消費財）	十分ではない。国や街に比べて申請がしにくかった
48	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	商業・流通業	普通
49	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	支援策の普及はまだまだ少ないと感じている
50	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	わかりづらい。使いづらい。
51	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	予算上限界があると思う
52	把握している	悪い	0名～5名	北九州地区	サービス業（対個人）	概ね充実していると思います。
53	把握している	悪い	0名～5名	北九州地区	サービス業（対個人）	申請が複雑で面倒でした
54	把握している	悪い	0名～5名	県南地区	製造業（生産財）	売上減の支援は5月までではなく、継続してほしかった
55	把握している	悪い	0名～5名	県南地区	商業・流通業	条件や手続きが複雑で分かりにくい。間接的に影響を受けるような弊社の売り上げ減くらいではあまり使えるものがなく、結局厳しい状況のまま自分でどうにか耐え忍んでいくしかないと思っている
56	把握している	悪い	0名～5名	県南地区	商業・流通業	わかりやすい

57	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	建設業（建築）	県の施策に関わらず、法人代表の負担が大きい。事業継承の問題で煩雑で難問が多く発生するように思われる。
58	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	建設業（建築）	影響が長引きそうなので、追加の融資政策をやってほしい
59	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	商業・流通業	期間が短いと思う
60	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	サービス業（対事業所）	国や市と重複していてわかりにくい事この上なかったため、財務コンサルに間に入ってもらいました。
61	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	サービス業（対事業所）	充実はしていない。
62	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	サービス業（対事業所）	普通
63	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	サービス業（対個人）	はい。
64	把握している	悪い	6名～10名	北九州地区	建設業（建築）	わかりやすかった
65	把握している	悪い	6名～10名	筑豊地区	サービス業（対個人）	色々ある為全て把握は出来ていない為わかりませんが、支援は助かりました。
66	把握している	悪い	6名～10名	筑豊地区	サービス業（対個人）	県として、できる範囲でやってもらえた
67	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	製造業（消費財）	まあまあ分かりやすかった
68	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	製造業（消費財）	可能な範囲内で出来る限りの支援策は講じていたと感じた。
69	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	建設業（建築）	それなりに把握している
70	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	建設業（建築）	対象とならなかった
71	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	建設業（設備）	当社に関係ないのでわかりません
72	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	いいと思います。
73	把握している	悪い	11名～20名	北九州地区	製造業（消費財）	アパレル製造業に対する支援は特に充実しているとは感じられない。
74	把握している	悪い	11名～20名	筑豊地区	サービス業（対個人）	前年同月の売り上げや利益に対してみると、支援は足りていないと感じます。しかし、私の考えとしては、コロナが世を困惑させなかったとしても、いずれ世の中は変わると思い、以前より数点の事業計画を

						作っていました。この世の中の変わるタイミング、スピードが少し早まっただけだと感じています。よって、国や県の補助に頼らず持続可能な経営・運営を真剣に取り組んでいます。
75	把握している	悪い	11名～20名	県南地区	サービス業（対事業所）	国の支援と県の支援が両方受けられれば良かった
76	把握している	悪い	21名～30名	福岡地区	製造業（生産財）	インターネット等で申請方法などは分かりやすくなったが、どの支援策が当てはまるのかなど分かりにくい。
77	把握している	悪い	21名～30名	筑豊地区	製造業（生産財）	手続きし受給済
78	把握している	悪い	21名～30名	県南地区	製造業（生産財）	他所と比べると・・・と思わないでもないが、あまり支援に頼り切りのものかどうかと思うのでこんなもので良かったのではと思う。
79	把握している	悪い	31名～50名	北九州地区	サービス業（対事業所）	理解はできたが充実なのはわからない
80	把握している	悪い	31名～50名	筑豊地区	商業・流通業	不十分
81	把握している	悪い	51名～100名	福岡地区	製造業（消費財）	微妙
82	把握している	悪い	51名～100名	筑豊地区	商業・流通業	まあまあ分かりやすかった
83	把握している	悪い	100名以上	福岡地区	商業・流通業	支援策は分かりやすかった。今後も雇用維持のため、影響の大きい業種にウエイトを置いて対策を行って欲しい。
84	把握している	悪い	100名以上	福岡地区	サービス業（対事業所）	分かりやすい
85	把握している	悪い	100名以上	福岡地区	サービス業（対個人）	充実しておらず分かりにくい
86	把握している	悪い	100名以上	北九州地区	サービス業（対個人）	物資の供給は助かった。
87	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	製造業（消費財）	よくしてくれたと思います
88	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	製造業（消費財）	分かりやすかった。
89	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	充実していたとは言いきれないし、県の支援策が国や市に比べて分かりにくかった。
90	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	分かりやすかった

91	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	分かりやすかった。
92	把握している	非常に悪い	0名～5名	県南地区	商業・流通業	多大な影響を受けた業種や企業規模をもっと把握してもらいたい。今は借り入れで凌いでいますが、2～3年後の見通しが立たない状況です。
93	把握している	非常に悪い	0名～5名	県南地区	サービス業（対個人）	全く不足している。特に影響の大きい50%以上の売上ダウン企業への支援が不足している。
94	把握している	非常に悪い	6名～10名	筑豊地区	製造業（生産財）	持続化資金の給付を受けたのはありがたかった。
95	把握している	非常に悪い	11名～20名	福岡地区	建設業（建築）	国の支援との関係で分かり難いところがあった
96	把握している	非常に悪い	11名～20名	福岡地区	サービス業（対事業所）	準備する必要書類が多すぎる。
97	把握している	非常に悪い	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	分かりやすかった。
98	把握している	非常に悪い	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	不足
99	把握している	非常に悪い	11名～20名	北九州地区	サービス業（対個人）	特に当てはまらない当てはまらない
100	把握している	非常に悪い	21名～30名	福岡地区	製造業（消費財）	運転資金対策の自社が必要とする支援策については満足している。
101	把握している	非常に悪い	21名～30名	福岡地区	建設業（建築）	充実はしていないが厳しい面が有るのかと思います。
102	把握している	非常に悪い	21名～30名	福岡地区	商業・流通業	よくわからない
103	把握している	非常に悪い	21名～30名	福岡地区	サービス業（対事業所）	充実しているとは思わないが、ないよりはいい。
104	把握している	非常に悪い	21名～30名	県南地区	建設業（設備）	分かりにくかった
105	把握している	非常に悪い	31名～50名	福岡地区	製造業（消費財）	緊急対応は早かったのではないかと感じる。給付金申請のサイトで繰り返し入力が必要などところがあり、分かりずらかった。
106	把握している	非常に悪い	31名～50名	福岡地区	サービス業（対個人）	分かりにくい
107	把握している	非常に悪い	31名～50名	北九州地区	サービス業（対個人）	内容が不十分である
108	把握している	非常に悪い	100名以上	福岡地区	商業・流通業	充実しているとは思えない
109	把握している	非常に悪い	100名以上	福岡地区	サービス業（対事業所）	持続化給付など保証の額が少ない

110	把握している	-	100名以上	福岡地区	サービス業（対個人）	どちらでもない
111	把握していない	非常に良い	0名～5名	北九州地区	建設業（建築）	分からない
112	把握していない	よい	11名～20名	県南地区	建設業（設備）	当社にはあまり関係なかったのでよくわからない。
113	把握していない	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	現状、見た目の売上が下がって無いので受けられない。
114	把握していない	普通	0名～5名	筑豊地区	サービス業（対個人）	他県より秀でてはいない
115	把握していない	普通	6名～10名	福岡地区	建設業（設備）	解りにくいと思う。
116	把握していない	普通	11名～20名	福岡県外	サービス業（対事業所）	まあまあ
117	把握していない	普通	31名～50名	福岡地区	建設業（建築）	頼っていない
118	把握していない	悪い	0名～5名	福岡地区	建設業（建築）	分かりにくい
119	把握していない	悪い	6名～10名	県南地区	製造業（生産財）	充実はしていないが、分かりやすかった。
120	把握していない	悪い	21名～30名	福岡地区	商業・流通業	分かりにくかった。支援に必要な条件が厳しかった。
121	把握していない	悪い	51名～100名	福岡地区	製造業（生産財）	福岡市の対策の方が目立って県の方の施策がわかりずらかったかも
122	把握していない	悪い	51名～100名	福岡地区	サービス業（対個人）	分かりにくく、書類が煩雑。もう少し簡略してほしい。
123	把握していない	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	おかげさまで今まで保っているの、本当にありがたかった
124	把握していない	非常に悪い	11名～20名	北九州地区	サービス業（対個人）	新規出店をした店舗が実際は影響が出ているが、前年比なので出ない助成金がありました。雇用調整助成金に関しては、とても助かりました。
125	-	悪い	100名以上	福岡地区	商業・流通業	該当しなかった



(オ) 福岡県に求める支援策

	福岡県コロナ対策認知	今期景況判断	従業員数	本社所在地	業種	福岡県に求める支援策
1	把握している	非常に良い	0名～5名	県南地区	建設業（設備）	支援策は1回で終わりではなく、続けてもらいたいです。
2	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	製造業（生産財）	地域活性支援
3	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	建設業（設備）	そこは深くは考えて無い
4	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	コロナウイルスの影響を受けた料理飲食業等への再支援対策を要望
5	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	上記補助金の充実。家賃支援補助金の給付の国の補助的な給付金
6	把握している	よい	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	特になし
7	把握している	よい	6名～10名	福岡地区	建設業（建築）	家賃支援、近親者から賃借している場合でも支援を頂きたい。
8	把握している	よい	6名～10名	筑豊地区	製造業（消費財）	なし
9	把握している	よい	11名～20名	福岡地区	サービス業（対事業所）	デジタル化推進
10	把握している	よい	31名～50名	筑豊地区	サービス業（対個人）	従業員が発熱などコロナ疑いの症状があった場合、自宅で様子を見て翌日に回復したとしてもすんなり現場に戻しにくいいため、せめてPCR検査を受け陰性の証明をもらって戻りたい。それらの費用の助成を希望する。事業所の消毒などの費用も助成を希望する。
11	把握している	よい	31名～50名	県南地区	製造業（生産財）	コロナ禍で売上が下がるだけではなく、一生懸命仕事をしていても利益率が低下した企業の救済をお願いしたいです。
12	把握している	よい	100名以上	福岡地区	サービス業（対事業所）	特措法の法令化が必要です。
13	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	建設業（建築）	PCR検査の拡充。
14	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	業種による被害格差が大きいが、紫煙がうまく拾えていない気もする。
15	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	特になし

16	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	持続化緊急支援金等の資金援助は継続して実施していただきたいと思っています。
17	把握している	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	企業誘致
18	把握している	普通	6名～10名	福岡地区	建設業（設備）	小規模事業者が受注できる規模の工事（事業）の拡大化
19	把握している	普通	6名～10名	福岡地区	サービス業（対個人）	特になし。
20	把握している	普通	6名～10名	福岡地区	サービス業（対個人）	引き続き金融支援
21	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	建設業（土木）	再度支援願いたい。
22	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	建設業（土木）	今のところ無いです。が、いつ自分の会社も支援を頂くことになるかわからないので情報は常にチェックしておかないと。
23	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	サービス業（対事業所）	手続きを容易にする
24	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	外国人の規制は続けてほしい
25	把握している	普通	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	コロナ対策の融資が限定的で使いにくい
26	把握している	普通	11名～20名	北九州地区	製造業（生産財）	現状特に考えていない。
27	把握している	普通	11名～20名	県南地区	サービス業（対事業所）	県市おのおのではなく、市と連携した中小企業の従業員に対する施策
28	把握している	普通	21名～30名	福岡地区	建設業（土木）	・公共工事の発注を早期に多くしていただき景気回復への付箋をお願いいたします
29	把握している	普通	21名～30名	福岡地区	サービス業（対事業所）	まず現状のものを活用するのが先かと思います
30	把握している	普通	31名～50名	福岡地区	建設業（建築）	S D G s の実践, 県の自動車をすべて電気自動車に
31	把握している	普通	31名～50名	福岡地区	サービス業（対事業所）	コロナ禍が異常に受け止められたのでは。経済のダメージを一日でも早く正常に戻せるよう正しい認識を広めて頂きたい。
32	把握している	普通	31名～50名	筑豊地区	建設業（設備）	これから、コロナ禍の影響がどのくらい続くか分からない状況で、中小企業の資金繰りが悪化するのは目に見えている。従って、福岡同友

						会が進めている「永久劣後ローンの制定運動」を理解していただき、国に対して早急に制定に向けて後押しをしていただきたい。
33	把握している	普通	51名～100名	福岡地区	建設業（土木）	もし社内で感染が発生した場合の支援策
34	把握している	普通	51名～100名	福岡地区	サービス業（対事業所）	IT化、オンライン化の更なる支援、利用可能者の拡充。
35	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	製造業（消費財）	なし
36	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	商業・流通業	持続化給付金の継続
37	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	リモート事業での新しい支援策
38	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	ITの初期導入費用を支援して欲しい。設備、専門家居先代。
39	把握している	悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	PCR検査の拡充と感染者の隔離の徹底
40	把握している	悪い	0名～5名	北九州地区	サービス業（対個人）	特にありません。
41	把握している	悪い	0名～5名	県南地区	製造業（生産財）	売上減支援
42	把握している	悪い	0名～5名	県南地区	商業・流通業	特になし
43	把握している	悪い	0名～5名	県南地区	商業・流通業	コロナでの影響が小さくても、その度合い合わせた支援をしてほしい。継続的な支援をしてほしい
44	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	建設業（建築）	継承者借入に対し、代表者保証の撤廃
45	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	商業・流通業	来年も続くならば、さらに再支援策必要
46	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	サービス業（対事業所）	県と市の支援策を統合してもらえるとありがたい。
47	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	サービス業（対事業所）	同友会が進めている永久劣後ローンの後押し
48	把握している	悪い	6名～10名	福岡地区	サービス業（対個人）	今は思いつきません。
49	把握している	悪い	6名～10名	北九州地区	建設業（建築）	ありません
50	把握している	悪い	6名～10名	筑豊地区	サービス業（対個人）	そもそもコロナは、本当にここまで経済を停める必要な感染症なのか？再検討してほしい。
51	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	製造業（消費財）	公共工事の増

52	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	製造業（消費財）	無担保、無金利の融資
53	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	建設業（建築）	税金の支払い延期
54	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	建設業（建築）	地場中小企業への公共工事の発注枠の拡大を望む
55	把握している	悪い	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	継続的な支援、金融機関も含め。各種納税の延期や分割でも可能とするような今までの異なるやり方
56	把握している	悪い	11名～20名	北九州地区	製造業（消費財）	景気対策
57	把握している	悪い	31名～50名	北九州地区	サービス業（対事業所）	雇用調整助成金の申請をしても3ヶ月後にしか給付がありません。立替は厳しい。熊本県のように雇用を守った事業所に一律支給があってもいいかな。
58	把握している	悪い	51名～100名	福岡地区	製造業（生産財）	コロナ収束して活動が活発とならないとユーザーの動きにもぶいのでは
59	把握している	悪い	51名～100名	福岡地区	製造業（消費財）	特に無し
60	把握している	悪い	51名～100名	筑豊地区	商業・流通業	オンラインでの展示会、商談会等の開催費用の補助
61	把握している	悪い	100名以上	福岡地区	商業・流通業	ウイズ、コロナを念頭に、企業活動と併進する対策を売って欲しい。
62	把握している	悪い	100名以上	福岡地区	サービス業（対事業所）	家賃支援給付金について新型コロナが収束するまで継続していただきたい
63	把握している	悪い	100名以上	福岡地区	サービス業（対個人）	給付金の拡大
64	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	製造業（消費財）	給付金第2弾の検討を！
65	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	製造業（消費財）	コロナの収束というものが見えない中一時的な支援ではなく継続的な支援をお願いしたい。
66	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	商業・流通業	減税
67	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	コロナ借入後にも売上が低迷している企業が多数いるので、秋～冬に資金ショートが増えるので追加融資対策をお願いしたい。

68	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	継続して家賃支援などしてほしい
69	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対事業所）	補助金の充実
70	把握している	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	もっと積極的に支援して欲しい。迅速に簡素化して欲しいです。
71	把握している	非常に悪い	0名～5名	県南地区	商業・流通業	税負担の更なる軽減
72	把握している	非常に悪い	0名～5名	県南地区	サービス業（対個人）	30%から50%ダウンした企業への支援と、同等以上の支援を、50%以上ダウンした企業にもお願いしたい。
73	把握している	非常に悪い	11名～20名	福岡地区	建設業（建築）	雇用調整時の教育支援（助成）金
74	把握している	非常に悪い	11名～20名	福岡地区	サービス業（対事業所）	小規模事業所への支援をしっかりと取組んでもらいたい。支援金などをスピーディに提供すべきだと思う。
75	把握している	非常に悪い	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	特になし。
76	把握している	非常に悪い	11名～20名	福岡地区	サービス業（対個人）	雇用調整助成金
77	把握している	非常に悪い	11名～20名	北九州地区	サービス業（対個人）	強烈的な支援策を実施してほしい
78	把握している	非常に悪い	21名～30名	福岡地区	製造業（消費財）	県独自の前向きな感染拡大防止対策の実施、経済対策として民需の喚起対策
79	把握している	非常に悪い	21名～30名	県南地区	建設業（設備）	特になし
80	把握している	非常に悪い	31名～50名	福岡地区	製造業（消費財）	新卒者、既卒者の採用支援を強化してほしい。社会が不安になっているいま、求職者と企業のマッチングが双方にとって必要ではないか。先般、UIJ ターン合説に参加したが、PR不足なのか、入場制限したためか、求職者の来場があまりにも少なく期待はずれであった。
81	把握している	非常に悪い	31名～50名	福岡地区	サービス業（対個人）	書類の少ない支援等
82	把握している	非常に悪い	31名～50名	北九州地区	サービス業（対個人）	家賃補助の充実
83	把握している	非常に悪い	100名以上	福岡地区	商業・流通業	休業保証支援金の延長
84	把握している	非常に悪い	100名以上	福岡地区	サービス業（対事業所）	一律より比例（影響を受けた額に応じて）

85	把握している	-	100名以上	福岡地区	サービス業（対個人）	国からの支援が中心の為特になし
86	把握していない	非常に良い	0名～5名	北九州地区	建設業（建築）	分からない
87	把握していない	普通	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	公共事業の増加及びダンピングの禁止。談合は賛成派です。
88	把握していない	普通	0名～5名	筑豊地区	サービス業（対個人）	ボトムアップできる制度が欲しい
89	把握していない	普通	6名～10名	福岡地区	建設業（設備）	現在は特にありません。
90	把握していない	普通	11名～20名	福岡県外	サービス業（対事業所）	新規事業立ち上げへの支援策の充実
91	把握していない	普通	31名～50名	福岡地区	建設業（建築）	もう遅い
92	把握していない	普通	31名～50名	福岡地区	サービス業（対個人）	PCR検査の拡充
93	把握していない	普通	51名～100名	福岡地区	サービス業（対事業所）	特になし
94	把握していない	悪い	6名～10名	県南地区	製造業（生産財）	コロナの感染者ホームページの濃厚接触者がどうだったのかの更新がないので、更新してほしい。職業・行動歴など調査中のまま更新されていない。
95	把握していない	悪い	21名～30名	福岡地区	商業・流通業	法人にかかる税金の免除。
96	把握していない	悪い	51名～100名	福岡地区	製造業（生産財）	想定外な事象が起きた時に迅速で適正な対応をお願いしたい
97	把握していない	非常に悪い	0名～5名	福岡地区	サービス業（対個人）	家賃支援の延長
98	-	悪い	100名以上	福岡地区	商業・流通業	無し。知事の政治力不足不安
99	-	非常に悪い	6名～10名	福岡地区	製造業（消費財）	新たな補助金制度